

消 防 年 報

平 成 2 8 年 版



対馬市消防本部

編集にあたって

平成２８年版年報は、平成２７年中及び平成２７年度における対馬市消防本部の実態を収録し、消防本部、消防団いわゆる対馬市消防の実績を広く紹介する目的をもって編纂しました。なお、収録にあたっては、平成２７年中を対象にしましたが、予算に係るもの等については会計年度をもって収録しました。

この年報が関係機関並びに広く各方面に活用され、対馬島の消防行政に対する認識を一層深めていただければ幸いです。

平成２８年　８月　１日

対　馬　市　消　防　本　部

目 次

管内の紹介	1
位置・管内図	2
署所別管轄区域の状況	3
署所別所在地・庁舎等	3
沿革の概要	4~20

◎ 一 総 務 一 ◎

消防組織	21
事務分掌	22~26
歴代消防長・消防署長等	27
消防相互応援協定等	28
消防予算・決算状況	29
職員の採用・退職状況	30
職員の階級別配置状況	30
職員の階級別年齢別状況	31
職員の階級別勤続年数状況	32
職員の研修等の状況	33
職員の免許・資格等取得状況	34

◎ 一 予 防 一 ◎

防火対象物現状表（署所別） 1 5 0 m ² 以上	35
防火対象物査察状況	36
火災予防指導等	37
消防用設備等着工届出等	38
火災予防条例等による届出等	39
消防法第7条に基づく同意	
（イ）構造別・工事別	40
（ロ）用途別	41
（ハ）消防用設備等別	41
対馬市少年婦人防火委員会組織図	42
危 険 物	
（イ）署所別施設一覧表	43
（ロ）規模別施設一覧表	44

（ハ）署所別・容量別屋外タンク貯蔵所	45
（ニ）危険物施設許可等	45
危険物施設査察状況	46

◎－警 防－◎

消防力の状況

（イ）消防本部・消防署	47
（ロ）消防団	47
（ハ）消防水利・市街地等	48
（ニ）署所別消防車両等	49
独居老人・寝たきり老人訪問指導	50
署所別降雨量状況	51

◎－通 信－◎

高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線の概要	52
指令装置	52
指令システム系統図	52
消防無線設置状況図	53

◎－火 災－◎

過去10年間の火災発生状況	54
過去5年間の火災損害額状況	54
過去10年間の署所別火災発生状況	55
過去10年間の署所別火災損害額状況	55
火災種別一覧表	56
覚知別火災発生状況	57
町別火災発生状況	58
気象別火災発生状況	59
月別・曜日別・時間別火災発生状況	60
原因別火災発生状況	61
主要火災	62

◎－救　　急－◎

救急一目統計	63
過去10年間の救急活動の推移	64
過去10年間の救急告示病院搬送の推移	65
過去10年間の島外搬送の推移	66
1．ヘリコプター搬送診療科目別状況	66
2．島外搬送機関別状況	66
過去5年間の事故種別救急活動の推移	67
過去5年間の救急活動の推移	68
過去5年間の傷病程度別の推移	68
事故種別・月別救急状況	69
署所別・月別救急状況	70
事故種別・署所別出場状況	71
事故種別・曜日別出場状況	71
事故種別・時間別出場状況	72
事故種別・傷病程度別・性別搬送状況	73
事故種別・年齢区分別・性別搬送状況	74
署所別・医療機関等別搬送状況	75
医療機関等への収容所要時間別搬送状況	76
病院等の要請による救急出場件数及び搬送人員	76
救急隊による応急処置状況	77
覚知別出場状況	77
過去5年間の月別普通救命講習受講者数	78
町別・月別普通救命講習受講者数	78

◎－救　　助－◎

救助活動事故種別状況	79
事故種別・出動人員活動人員状況	79
救助活動事故種別・発生場所別状況	80
救助活動のための機械器具等保有状況	81～82

◎－消　　防　　団－◎

消防団の機構図	83
消防団員の階級別・年齢別状況	84
消防団階級別人員	85
消防団手当・助成金等	85

管内の紹介

対馬市である対馬島は東西約 18km、南北約 82km と細長く、面積は約 709k m²で日本では3番目に大きい島である（沖縄、北方領土を除く）。

島の 17 %は国定公園に指定されている。島を南北に分ける日本最大のリアス式海岸をもつ浅茅湾は、無数の小島と岬が交錯し、海上から島と岬を分別するのは難しい。

この浅茅湾には、海上自衛隊の基地があり、1900 年（明治 33 年）に旧日本海軍が東シナ海と日本海に通じる万関瀬戸を開削したため、島は上島と下島に分かれた。

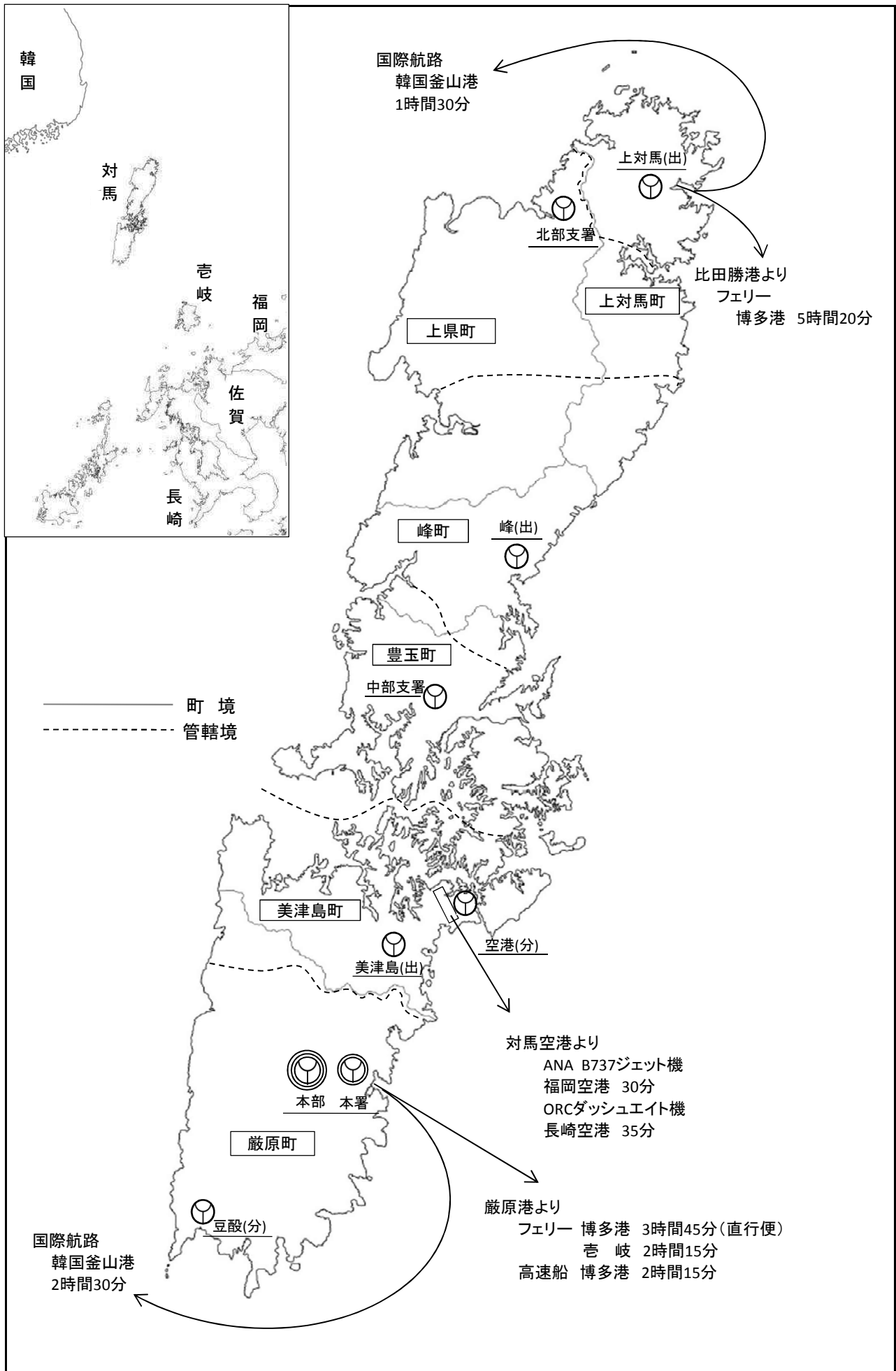
北は海峡を隔てて、韓国までわずか 49.5km で天気の良い日には肉眼で韓国が遠望できる。このような地理的位置ゆえ、古くから日本列島と大陸の接点として、文化的、経済的交流の中継地として極めて重要な役割を果たしてきた。

島の 89 %は山林で、深い山々が連なっており、天然記念物のツシマヤマネコやツシマテンが棲息し、ツシマジカは全島的に見られる。

島の基幹産業は水産業が重要な位置を占めており、中でも真珠の養殖は全国的に有名である。農業は耕地が少なく島民の自給にも満たない。反対に林業は計画的に植林が進められ、椎茸の生産においては、県内でもトップクラスである。

観光においては、邪馬台国の古代より大陸と日本の接点として受け継がれ、日本最初の山城である金田の城（かなたのき）や日本三大墓所のひとつ万松院など歴史的文化的遺産と風光明媚な自然景観から成り立っている。空路は福岡間及び長崎間に定期航路を持ち、ジェット機やダッシュエイト機が1日8便程度往復している。また海路は旅客フェリー、高速船ジェットfoilが就航、さらには高速船の国際航路が厳原港、比田勝港と韓国釜山港との間に開設され、観光客も増加しリゾート地として脚光を浴びている。

位置・管内図



署所別管轄区域の状況

(平成28年4月1日現在)

別	面積	人口			世帯数
		計	男	女	
合 計	708.99 km ²	32,135 人	15,773 人	16,362 人	15,183 世帯
本 署	160.28 km ²	9,762 人	4,882 人	4,880 人	4,909 世帯
豆 酸 分 遣 所	豆酸分遣所管轄含む	1,708 人	828 人	880 人	852 世帯
空 港 分 遣 所	管轄区域は空港内及び周辺区域（年間乗降客 約24万人）				
美 津 島 出 張 所	108.30 km ²	6,966 人	3,374 人	3,592 人	2,964 世帯
中 部 支 署	112.35 km ²	4,458 人	2,175 人	2,283 人	2,040 世帯
峰 出 張 所	161.70 km ²	4,412 人	2,141 人	2,271 人	2,066 世帯
北 部 支 署	113.64 km ²	1,807 人	868 人	939 人	909 世帯
上 対 馬 出 張 所	52.72 km ²	3,022 人	1,505 人	1,517 人	1,443 世帯

署所別所在地・庁舎等

(平成28年4月1日現在)

別 署所	所在地	建築年月日	構 造	延面積
本 部 本 署	対馬市厳原町棧原 52番地2	平成9. 3. 31	鉄筋コンクリート 3階建	1,986.3m ²
豆 酸 分 遣 所	対馬市厳原町豆酸 2697番地	平成26. 2. 28	鉄筋コンクリート 平屋建	256.5m ²
空 港 分 遣 所	対馬市美津島町雞知 乙283番地	昭和58. 1. 15 増築13. 3. 31	鉄骨平屋建 増築 鉄骨 2階建て	105m ² 増築延 264.7m ²
美津島 出張所	対馬市美津島町雞知 甲550番地2	平成20. 8. 31	鉄筋コンクリート 平屋建	222.4m ²
中部支署	対馬市豊玉町仁位 935番地8	昭和49. 3. 31 増築22. 12. 21	補強コンクリートブロック 平屋建	150.4m ² 38.4m ²
峰出張所	対馬市峰町佐賀 608番地1	改築27. 3. 15	鉄筋コンクリート 平屋建	328.86m ²
北部支署	対馬市上県町佐須奈 甲639番地5	平成23. 3. 28	補強コンクリートブロック 平屋建	402.2m ²
上対馬 出張所	対馬市上対馬町比田勝 556番地 2	昭和50. 3. 31 増築23. 3. 23	鉄筋コンクリート 平屋建	146.6m ² 24.3m ²

沿 革 の 概 要

昭和49年中

- 3. 28 ポンプ車3台購入（本署、豊玉、上県出張所）
- 4. 1 対馬総町村組合消防本部発足
初代消防長 酒井 豊 就任
対馬総町村組合消防署発足
初代消防署長 苑田 幸人 就任
消防職員36名採用
- 1 5 危険物業務長 崎県より引き継ぐ
- 5. 9 救急車受贈（日本自動車工業会）本署
- 2 9 救急車受贈（日本自動車工業会）豊玉、上県出張所
- 3 0 指令車購入 本署
- 6. 1 本部、本署業務開始（救急業務を含む）
- 1 0. 1 7 対馬消防連絡協議会発足
- 1 2. 1 豊玉、上県出張所業務開始

昭和50年中

- 4. 1 7・1 8 防火管理者講習会（本署）
- 5. 8・9 防火管理者講習会（上対馬町中央公民館）
- 6. 1 4 第二代消防長 前間 重幸 就任
- 7. 2 指令車購入 上県出張所
- 8. 2 6 指令車購入 本署（旧本署分は豊玉出張所へ）

昭和51年中

- 3. 2 8 消防無線設置 本署、豊玉、上県出張所
- 4. 1 消防職員20名採用
- 7. 5 消防大学校第18期上級幹部科1名入校 8. 5 卒業
- 9・1 0 第1回昇任学科試験（消防司令補、消防士長）
- 2 3 救急車受贈（全国農業連合会）峰出張所
- 2 4 ポンプ車3台購入 美津島、峰、上対馬出張所
- 2 8 第1回昇任術科試験
- 8. 1 消防司令補4名、消防士長6名、消防副士長5名昇任
- 9. 2 0 消防大学校第21期予防科1名入校 1 2. 1 8 卒業
- 1 0. 1 消防職員1名採用
消防司令補1名 消防士長2名 昇任
- 2 9 救急車受贈（日本損害保険協会）美津島出張所

11. 1	第二代消防署長 湊 俊郎 就任 美津島、峰、上対馬出張所業務開始
23	消防無線設置 美津島、峰、上対馬出張所
昭和52年中	
3. 28	大型化学車購入 本署
4. 1	消防職員6名採用
5. 11・12	防火管理者講習会（本署）
19・20	防火管理者講習会（峰町対馬青年の家）
23・24	防火管理者講習会（上対馬町中央公民館）
6. 28	指令車3台購入 美津島、峰、上対馬出張所
9. 21	救急車受贈（日本船舶振興会）上対馬出張所
10. 1	消防士長1名 昇任
13	各出張所1名増員 9名体制
17	予備ポンプ車購入
昭和53年中	
1. 1	消防士長1名 昇任
4. 1	消防職員5名採用
5. 15	血液供給対策事業開始（血液輸送業務受け持つ）
9. 13・14	第2回昇任学科試験
26	消防大学校第3期危険物保安科1名入校 12. 20卒業
10. 24・25	防火管理者講習会（本署）
26・27	防火管理者講習会（峰町対馬青年の家）
11. 1	消防司令補4名 昇任 各出張所1名増員 10名体制
昭和54年中	
2. 16	化学車購入 上県出張所
7. 5	第三代消防長 梅野 貞省 就任
11. 6・7	防火管理者講習会（本署）
11. 8・9	防火管理者講習会（峰町対馬青年の家）
20	林野火災特別地域指定（管内全域）
23	救急医療情報システム（キャラクタディスプレイ装置）試験開始
昭和55年中	
2. 15	厳原病院、上対馬病院を救急病院に指定
3. 17	第3回昇任学科試験
21	第3回昇任術科試験
26	対馬島消防大会（日本消防協会 笹川良一氏来島）

- 3. 2 7 軽可搬式動力ポンプ 1 式 5 基購入（林野火災特別地域対策事業）
- 6. 1 消防士長 2 名 消防副士長 3 名 昇任
各出張所に所長任命
- 7. 1 第 2 次救急医療体制確立（国立対馬病院、厳原病院、上対馬病院で輪番制）
- 8. 7 長崎県消防長会予防担当課長会議開催（本署）
- 1 1. 1 対馬総町村組合火災予防条例全部改正施行
- 1 2 ・ 1 3 防火管理者講習会（本署）
- 1 6 第 1 回署所対抗駅伝大会（5 区間 4 0. 2 k m）
優勝 峰出張所チーム

昭和 5 6 年中

- 3. 1 0 職員待機宿舎建設（2 戸建 豊玉出張所）
- 4. 1 消防職員 2 名採用
- 1 7 国立対馬病院を救急病院に指定
- 2 4 第四代消防長 長郷 哲夫 就任
- 9. 1 厳原町阿連地区を本署より美津島出張所に管轄変更
- 1 0. 2 1 消防大学校第 2 3 期上級幹部科 1 名入校 1 1. 1 9 卒業
- 1 1. 1 2 ・ 1 3 防火管理者講習会（本署）
- 1 7 ・ 1 8 防火管理者講習会（上対馬町中央公民館）
- 2 0 第 2 回署所対抗駅伝大会（優勝 豊玉出張所チーム）

昭和 5 7 年中

- 3. 2 9 職員待機宿舎建設（4 戸建 上県、峰出張所）
- 4. 1 第三代消防署長 川上 眞澄 就任
消防職員 4 名採用
- 7. 8 長崎県消防長会消防署長会議開催
- 9. 1 6 救急車受贈（日本消防協会）豊玉出張所
- 1 1. 2 0 第 3 回署所対抗駅伝大会（優勝 豊玉出張所チーム）
- 2 4 ・ 2 5 防火管理者講習会（本署）
- 3 0 指令車購入（本署）

昭和 5 8 年中

- 1. 1 2 ・ 1 3 防火管理者講習会（峰町対馬青年の家）
- 3. 1 長崎県知事との協定に基づき空港出張所開設
職員 4 名、化学消防車、ドライケミカル車配置
- 2 第 1 回消防職員意見発表会（対馬支庁）
- 2 2 職員待機宿舎建設（4 戸建 上対馬、2 戸建 豊玉出張所）
- 4. 1 消防職員 3 名採用
- 5. 1 0 第 1 回対馬空港合同消火救難訓練

10. 20	消防大学校第24期救急科1名入校	12. 21卒業
26	第4回署所対抗駅伝大会（優勝 峰出張所チーム）	
11. 24・25	防火管理者講習会（本署）	
12. 6	血液輸送車受贈（長崎赤十字血液センター）	
昭和59年中		
2. 27	救急車受贈（日本損害保険協会）本署配置	
3. 5	第2回消防職員意見発表会（厳原町文化会館）	
5. 23	消防本部、消防署開設10周年記念行事（峰町）	
6. 1	第2回対馬空港合同消火救難訓練	
11. 1・2	第4回昇任学科試験（消防司令補、消防士長）	
8	第5回署所対抗駅伝大会（優勝 峰出張所チーム）	
13	第4回昇任術科試験	
昭和60年中		
3. 6	第3回消防職員意見発表会（十八銀行対馬支店）	
25	救急車購入 上県更新配置	
4. 1	消防組織一部変更	
	第五代消防長 根 勝男 就任（組合事務局長兼務）	
	第四代次長 川上 眞澄 就任（署長兼務）	
	副署長、出張所長を管理職に	
	消防司令1名 消防司令補3名 消防士長6名 消防副士長12名 昇任	
5	長崎県消防長会消防職員意見発表会開催（厳原町文化会館）	
25・26	防火管理者講習会（本署）	
6. 4	第3回対馬空港合同消火救難訓練	
20	指令車購入（豊玉出張所更新配置）	
22	長崎県防災無線設置 運用開始	
23・27	異常降雨 厳戒体制（総雨量1,032mm）	
9. 24	消防大学校第39期予防科1名入校	12. 20卒業
10. 9	第6回署所対抗駅伝大会（優勝 本署チーム）	
昭和61年中		
3. 4	第4回消防職員意見発表会（厳原町商工会館）	
4. 22	木櫛山（しょうぼうつしま）無線局開局	
5. 7	消防大学校第33期上級幹部科1名入校	6. 4卒業
8・9	防火管理者講習会（厳原町商工会館）	
6. 4	第4回対馬空港合同消火救難訓練	
10. 13	第7回署所対抗駅伝大会（優勝 本署チーム）	
11. 22	C D - 1型ポンプ車購入（本署更新配置）	

12. 10	対馬少年婦人防火委員会設立
昭和62年中	
2. 1	豊玉町千尋藻婦人防火クラブ結成
3. 13	第5回消防職員意見発表会（上対馬町中央公民館）
4. 1	「空港出張所」を「空港警備所」に改称 対馬婦人防火クラブ連絡協議会結成
6. 11	第5回対馬空港合同消火救難訓練
7. 20	指令車購入（上県出張所更新配置）
8. 1	美津島町鶏鳴少年消防クラブ結成
3 1	台風12号対馬地方に多大の被害を与える
9. 30	CD-1型ポンプ車2台購入（豊玉、上県出張所更新配置）
10. 8・9	第8回署所対抗駅伝大会（優勝、上対馬出張所チーム）
21・22	防火管理者講習会（甲種 上対馬中央公民館）
11. 12	厳原町親愛保育園幼年消防クラブ結成
2 6	厳原権現山消防無線中継塔新設（台風12号被害により）
昭和63年中	
2. 1	上対馬町鰐浦地区婦人防火クラブ結成
3. 12	第6回消防職員意見発表会（美津島町文化会館）
4. 1	第四代消防署長 小西 清明 就任 峰町佐賀保育所幼年消防クラブ結成
5. 2	美津島町鶏鳴幼稚園幼年消防クラブ結成
6. 1	消防大学校第43期警防科1名入校 7. 21卒業
1 4	第6回対馬空港合同消火救難訓練
8. 30	救急車受贈（日本消防協会）上対馬出張所配置
9. 19・20	第9回署所対抗駅伝大会（優勝、本署チーム）
10. 14	CD-1型ポンプ車購入（上対馬出張所更新配置）
25・26	甲種防火管理者講習会（本署）
2 7	乙種防火管理者講習会（本署）
平成元年中	
3. 4	救急医療研究会（対馬いづはら病院）
1 1	第7回消防職員意見発表会（峰町中対馬開発総合センター）
4. 1	第五代次長 小西 清明 就任
5. 11	消防大学校第38期上級幹部科1名入校 6. 9卒業
6. 13	第7回対馬空港合同消火救難訓練
7. 20	厳原町厳原、北、久田幼稚園幼年消防クラブ結成
9. 13	CD-1型ポンプ車購入（美津島出張所更新配置）

- 10. 2 水槽付ポンプ車受贈 本署配置（日本損害保険協会）
- 4・5 第10回署所対抗駅伝大会（優勝、豊玉出張所チーム）
- 24 乙種防火管理者講習会（本署）
- 25・26 甲種防火管理者講習会（上県）

平成2年中

- 1. 26 豊玉町仁位保育所幼年消防クラブ結成
- 2. 1 消防士長昇任学科試験
- 2. 2 消防司令補昇任学科試験
- 3. 8 救急車購入（峰出張所更新配置）
- 16 第8回消防職員意見発表会（豊玉町）
- 17 救急隊員研修会（対馬いづはら病院）
- 26 消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
- 4. 1 消防職員4名採用
消防司令補4名 消防士長2名 消防副士長9名 昇任
- 5. 21 天皇、皇后両陛下御来島
- 22 上県町佐須奈、佐護、仁田、伊奈、久原保育所幼年消防クラブ結成
- 7. 29 豊玉町南保育所幼年消防クラブ結成
- 9. 1 厳原町豆酺幼稚園幼年消防クラブ結成
- 9. 1 厳原町南、佐須保育所幼年消防クラブ結成
- 10. 8 CD-1型ポンプ車購入（峰出張所更新配置）
- 16・17 第11回署所対抗駅伝大会（優勝、豊玉出張所チーム）
- 25・26 甲種防火管理者講習会（対馬支庁別館）
- 11. 22 第8回対馬空港合同消火救難訓練

平成3年中

- 1. 8 消防長事務代理 小西 清明 就任
- 28 消防士長昇任学科試験
- 2. 20 消防士長、消防副士長昇任術科試験
- 3. 14 第9回消防職員意見発表会（上県町）
- 25 救助資器材一式購入（本署）
- 4. 1 第六代消防長 安藤 茂喜 就任
第六代次長兼第五代消防署長 小田 幹雄 就任
消防職員3名採用
消防司令3名、消防士長8名、消防副士長11名昇任
豊玉町小綱、乙宮保育所幼年消防クラブ結成
- 4 消防大学校第11期幹部研修科1名入校 6. 14卒業
- 6. 12 峰町三根、志多賀保育所幼年消防クラブ結成

6.	1 7	第 9 回対馬空港合同消火救難訓練
	2 8	指令車購入（峰、上県出張所更新配置）
1 0.	1	峰町櫛保育所幼年消防クラブ結成
	8・9	第 1 2 回署所対抗駅伝大会（優勝 豊玉出張所チーム）
	2 3・2 4	甲種防火管理者講習会（本署）
平成 4 年中		
1.	2 8	消防士長昇任学科試験
	2 9	消防司令補昇任学科試験
2.	2 0	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
3.	1 5	第 1 0 回消防職員意見発表会（厳原町）
	2 0	空港警備所ケミカル車（県所有）更新配置
4.	1	消防職員 1 名採用 消防司令 1 名、消防司令補 6 名、消防副士長 6 名昇任
6.	1	美津島町今里、鴨居瀬保育所幼年消防クラブ結成
	1 5	指令車購入（美津島出張所更新配置）
7.	2 3	長崎県消防長会消防署長会議開催
9.	1 2	平成 4 年度対馬地域救急医療研究会（対馬支庁別館）
	2 2	防火広報車受贈（日本防火協会より対馬少年婦人防火委員会へ）
1 0.	2	第 1 0 回対馬空港合同消火救難訓練
1 0.	1 5・1 6	第 1 3 回署所対抗駅伝大会（優勝 本署 2 分隊チーム）
	2 0・2 1	甲種防火管理者講習会（長崎県信漁連対馬支所）
	2 2	救助工作車購入（本署）
平成 5 年中		
3.	1	上対馬町泉、比田勝、琴、一重保育所幼年消防クラブ結成
	1 0	第 1 1 回消防職員意見発表会（上対馬町）
4.	1	第七代次長兼第六代消防署長 柚谷 重徳 就任 消防職員 3 名採用（条例定数 7 3 人） 消防司令 2 名 昇任 消防本部及び消防署を 3 課（総務、予防、警防）に組織 血液輸送業務を廃止
5.	1 2	第 3 4 回長崎県総合防災訓練（豊玉町仁位浜埋立地）
7.	1 2	第七代消防長 松村 良幸 就任
	2 0	指令車購入（本署更新配置）
8.	1 1	第八代消防長 原田 保吉 就任
9.	1 1	平成 5 年度対馬地域救急医療研究会（美津島町文化会館）
	2 1	第 1 1 回対馬空港合同消火救難訓練

- 10. 19・20 甲種防火管理者講習会（本署）
- 21 タンカー事故対策訓練（久田岸壁）
- 11. 25 美津島町鶏知、大船越保育所幼年消防クラブ結成
- 29・30 第14回署所対抗駅伝大会（優勝 美津島出張所チーム）

平成6年中

- 2. 2 消防副士長昇任学科試験
- 3 消防司令補昇任学科試験
- 3. 3 消防司令補、消防副士長昇任術科試験
- 22 第12回消防職員意見発表会（厳原町）
- 25 救急車購入（本署更新配置）
- 28 消防無線機更新（基地局、固定局、中継局、多重無線、全国波、救急波）
- 4. 1 消防職員4名採用（条例定数77人、実員75人）
消防司令補1名 消防副士長2名 昇任
- 22 救急Ⅱ課程修了者6名院内研修（対馬いづはら病院）
- 5. 18 対馬空港ハイジャック対応訓練
- 31 消防救助技術指導大会署内予選会（豊玉）
- 9. 10 平成6年度対馬地域救急医療研究会（上対馬総合センター）
- 10. 17・18 甲種防火管理者講習会（本署）
- 20・21 ヲ （上県町役場）
- 11. 7～8 第15回署所対抗駅伝大会（優勝 美津島出張所チーム）
- 28 化学車Ⅱ型購入（本署更新配置）

平成7年中

- 2. 2 消防士長、消防副士長昇任学科試験
- 3 消防司令補昇任学科試験
- 27 第12回対馬空港合同消火救難訓練
- 3. 8 消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
- 9 第13回消防職員意見発表会（美津島町）
- 4. 1 消防職員2名採用（条例定数77人、実員77人）
消防司令補3名 消防士長8名 消防副士長4名 昇任
消防本部警防課に通信係を新設、警防係と合わせ2係制に
長崎県営対馬空港航空機事故対策要綱の一部改正
消防署警防課を通信第1係、通信第2係に組織
「空港警備所」を「空港出張所」に改称
- 6 平成7年度長崎県消防長会春季総会開催（厳原町文化会館）
- 7 第18回長崎県下消防職員意見発表会開催（親和銀行対馬支店）
- 5. 23 第1回署内消防救助技術指導大会（峰出張所）

9.	9	平成7年度対馬地域救急医療研究会（厳原町文化会館）
10.	1	消防本部予防課に危険物係を新設、予防係と2係制に 消防署予防課を予防係、危険物係に組織
10.	18・19	甲種防火管理者講習会（親和銀行対馬支店）
11.	21・22	第16回署所対抗駅伝大会（優勝 本署2分隊チーム）
12.	7	第13回対馬空港合同消火救難訓練
	14	化学車Ⅱ型購入（上県出張所更新配置）
平成8年中		
2.	1	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	2	消防司令補昇任学科試験
3.	1	長崎県営対馬空港航空機事故対策要綱の一部改正
	8	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験 血液輸送車受贈（長崎赤十字血液センター）
	12	救急車購入（豊玉出張所更新配置）
	15	第14回消防職員意見発表会（峰町中央公民館）
	28	消防無線機新設（多重無線権現山～比田勝権現山間） 々々（救急波 比田勝権現山）
	30	職員待機宿舍建設（4戸建 豊玉出張所）
4.	1	消防司令補5名 消防士長9名 昇任
	25	救急救命士国家試験1名合格
5.	2	第2回署内消防救助技術指導大会（峰出張所）
7.	1	消防本部警防課に救急係新設、警防課3係制に組織 消防署警防課に救急係新設、警防課3係制に組織
9.	7	平成8年度対馬地域救急医療研究会（美津島町文化会館）
10.	1	対馬総町村組合消防本部消防職員委員会に関する規則制定 同規程制定
	21・22	甲種防火管理者講習会（親和銀行対馬支店）
12.	19・20	第17回署所対抗駅伝大会（優勝 峰出張所チーム）
平成9年中		
1.	27	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	28	消防司令補昇任学科試験
3.	10	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
	11	第14回対馬空港合同消火救難訓練
	18	第15回消防職員意見発表会（豊玉町）
4.	1	消防司令補1名 消防士長7名 消防副士長1名 昇任
	21	消防本部・消防署新築移転、業務開始（下県郡厳原町大字棧原52番地第2）

4. 2 2	1 1 9 番新庁舎受付開始（厳原町、美津島町、豊玉町）
2 3	1 1 9 番新庁舎受付開始（峰町、上県町、上対馬町）
2 4	救急救命士国家試験 2 名合格
5. 1	第九代消防長 柚谷 重徳 就任（消防監） 第八代次長 古藤 精一 就任（消防司令長） 消防司令 2 名昇任 消防本部に通信指令課及び通信課通信係を新設し、消防本部を 4 課 6 係制に組織（消防署の通信係を削る）
1 4	第 3 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
8. 1 9	消防大学校第 3 7 期救助課 1 名入校 1 0. 1 7 卒業
9. 6	平成 9 年度対馬地域救急医療研究会（上県町中央公民館）
1 0. 2 1・2 2	甲種防火管理者講習会（本署）
2 4	救急救命士国家試験 1 名合格
1 1. 5・6	第 1 8 回署所対抗駅伝大会（優勝 上県出張所チーム）
平成 1 0 年中	
1. 2 7	消防士長、消防副士長昇任学科試験
2 8	消防司令補昇任学科試験
2. 2 3	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
3. 4	第 1 5 回対馬空港合同消火救難訓練
1 1	第 1 6 回消防職員意見発表会（上県町）
4. 1	消防職員 1 名採用 消防司令補 1 名 昇任
5. 2 2	第 4 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
9. 1 2	平成 1 0 年度対馬地域救急医療研究会（峰町開発総合センター）
1 0. 2 0	高度救急訓練用資器材購入（高研人形、除細動器、気道確保資機材、輸液セット）
2 2・2 3	甲種防火管理者講習会（本署）
2 3	救急救命士国家試験 1 名合格
1 2. 1・2	第 1 9 回署所対抗駅伝大会（優勝 上県出張所チーム）
平成 1 1 年中	
1. 2 0	高規格救急車購入（高度救命処置用資機材積載）（本署配置）
2 7	救急車積載モニター購入（上対馬出張所配置） 消防士長、消防副士長昇任学科試験
2 8	消防司令補昇任学科試験
2. 1	待機宿舎建設（4 戸建 本署）
2 5	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験

2.	2 6	指令車購入（豊玉出張所更新配置）
3.	1	高規格救急車運用開始（本署）
	7	高規格救急車運用開始記念式典
	9	第 1 6 回対馬空港合同消火救難訓練
	1 0	第 1 7 回消防職員意見発表会（上対馬町）
4.	1	第七代消防署長 古藤 精一 就任
		消防職員 1 名採用
		消防司令補 1 名 消防士長 4 名 消防副士長 4 名 昇任
5.	1 1	第 5 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
9.	4	平成 1 1 年度対馬地域救急医療研究会（豊玉町豊玉公会堂）
	2 7	指令車購入（上県出張所更新配置）
1 0.	6	消防大学校第 2 8 期幹部研修科 1 名入校 1 2. 1 7 卒業
	1 4・1 5	甲種防火管理者講習会（本署）
1 1.	1 0	救急救命士国家試験 1 名合格
	1 6・1 7	第 2 0 回署所対抗駅伝大会（優勝 上県出張所チーム）
1 2.	2	第 1 7 回対馬空港合同消火救難訓練
平成 1 2 年中		
2.	1	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	2	消防司令補昇任学科試験
	2 3	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
	2 8	C D－1 型消防ポンプ車購入（本署更新配置）
3.	1 1	第 1 8 回消防職員意見発表会（美津島町）
4.	1	第十代消防長 古藤 精一 就任（消防監）
		消防職員 1 名採用
		消防司令補 6 名 消防士長 4 名 消防副士長 4 名 昇任
	2 7	九州地区消防職員意見発表会 1 名出場（大分市）
5.	1 0	長崎県消防長会予防担当課長会議開催（厳原町）
	1 6	第 6 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
7.	1	消防司令 2 名昇任
9.	4	平成 1 2 年度対馬地域救急医療研究会（上対馬町上対馬総合センター）
1 0.	1	第九代次長 阿比留 仁志 就任（消防司令長）
		第八代消防署長 吉田 有慶 就任（消防司令長）
	1 7・1 8	甲種防火管理者講習会（本署）
1 1.	1	長崎県消防長会予防事務研修会開催（厳原町）
		救急救命士国家試験 1 名合格

- 1 1. 2 0 ・ 2 1 平成 1 2 年度消防職員マラソン大会
- 1 2. 1 平成 1 2 年度対馬空港合同消火救難訓練
- 平成 1 3 年中
1. 2 9 消防副士長昇任学科試験
- 3 0 消防司令補昇任学科試験
2. 2 0 第 1 9 回消防職員意見発表会（本署大会議室）
- 2 6 消防司令補、消防副士長昇任術科試験
3. 8 C D - 1 型消防ポンプ自動車 2 台購入（豊玉、上県出張所更新配置）
4. 1 消防司令補 3 名 消防副士長 2 名 昇任
- 1 9 救急救命士国家試験 1 名合格
- 2 5 第 7 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
- 2 6 九州地区消防職員意見発表会 1 名出場（佐賀市）
5. 2 2 第 4 2 回長崎県総合防災訓練（美津島町「グリーンピアつしま」）
9. 8 平成 1 3 年度対馬地域救急医療研究会（厳原町文化会館）
- 1 0. 1 6 ・ 1 7 甲種防火管理者講習会（本署）
- 1 1. 1 救急救命士国家試験 2 名合格
- 7 血液輸送車受贈（本署 長崎赤十字血液センター）
- 2 0 平成 1 3 年度対馬空港合同消火救難訓練
- 1 2. 3 ・ 4 平成 1 3 年度消防職員マラソン大会
- 平成 1 4 年中
1. 2 8 消防士長、消防副士長昇任学科試験
- 2 9 消防司令補昇任学科試験
2. 2 5 消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
- 高規格救急車購入（高度救命処置用資機材積載）（豊玉出張所配置）
3. 2 8 2 B 型救急車受贈（山之内製薬より）
4. 1 消防司令 2 名 消防司令補 6 名 消防士長 1 名 消防副士長 1 名 昇任
5. 1 第 8 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
7. 1 1 長崎県消防長会総務担当課長会議開催（厳原町）
9. 7 平成 1 4 年度対馬地域救急医療研究会（美津島町文化会館）
- 1 1. 5 救急救命士国家試験 2 名合格
- 1 8 ・ 1 9 平成 1 4 年度消防職員マラソン大会
- 2 6 長崎県消防長会消防署長会議開催（厳原町）
- 1 2. 6 平成 1 4 年度対馬空港合同消火救難訓練
- 平成 1 5 年中
1. 2 7 消防副士長昇任学科試験

1.	28	消防司令補昇任学科試験 高規格救急車購入（上県出張所配置）
2.	26	消防司令補、消防副士長昇任術科試験
3.	16	C D－1 型消防ポンプ車購入（上対馬出張所更新配置）
	22	消防職員採用第1次試験
	23	消防職員採用第2次試験
	24	対馬地域メディカルコントロール協議会発足
	28	消防職員採用第3次試験
4.	1	消防職員1名採用 消防司令補1名 消防副士長1名 昇任
5.	12	第9回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
9.	13	平成15年度対馬地域救急医療研究会（上対馬総合センター）
10.	5	消防大学校第74期予防科1名入校 12. 13卒業
11.	4・5	平成15年度職員マラソン大会
	6	救急救命士国家試験2名合格
	27	C D－1 型消防ポンプ車購入（美津島、峰出張所更新配置）
平成16年中		
2.	2	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	3	消防司令補昇任学科試験
	29	対馬総町村組合解散
3.	1	対馬市誕生（6町合併） 対馬市消防本部、対馬市消防署に改称 （条例定数80人に） 消防団事務、ヘリコプターによる急患搬送事務が消防本部の分掌事務に
	24	消防司令補、消防士長、消防副士長昇任術科試験
4.	1	第十一代消防長 阿比留 仁志 就任（消防監） 消防司令補2名 消防士長3名 消防副士長1名 昇任
5.	1	第十代次長 阿比留 健 就任（消防司令長）
5.	7	第10回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
7.	29	長崎県消防長会通信担当課長会議開催（厳原町）
9.	11	平成16年度対馬地域救急医療研究会（対馬支庁）
10.	2	消防大学校第38期幹部研修科1名入校 12. 10卒業
	2	救急救命士国家試験2名合格
11.	4	美津島町婦人防火クラブ結成
11.	29・30	平成16年度消防職員マラソン大会

平成17年中

- 1. 3 1 消防士長、消防副士長昇任学科試験
- 2. 1 消防司令補昇任学科試験
- 3. 7 高規格救急車購入 運用開始（峰出張所配置）
- 1 2 消防司令補、消防士長昇任術科試験
- 3. 2 3 救急救命士の気管挿管実習に関する業務委託契約書他2契約締結
- 4. 1 消防司令補1名 消防士長2名 昇任
- 2 5 第11回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
- 6. 4 第58回長崎県消防団大会（美津島町）
- 9. 1 7 平成17年度対馬地域救急医療研究会（美津島文化会館）
- 1 1. 2 救急救命士国家試験2名合格
- 1 7・1 8 平成17年度消防職員マラソン大会
- 1 2. 7 対馬空港合同消火救難訓練

平成18年中

- 1. 3 0 消防士長、消防副士長昇任学科試験
- 3 1 消防司令補昇任学科試験
- 2 7 気管挿管認定救命士誕生 運用開始
- 3. 3 本署タンク車購入（本署更新配置）
- 1 4 消防司令補、消防士長昇任術科試験
- 4. 1 消防職員3名採用
- 消防司令1名 消防司令補2名 消防士長1名 昇任
- 2 7 第12回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
- 1 1. 2 0・2 1 平成18年度消防職員マラソン大会

平成19年中

- 2. 5 消防士長、消防副士長昇任学科試験
- 6 消防司令補昇任学科試験
- 4. 1 消防職員3名採用
- 第九代消防署長 永留 正司 就任（消防司令）
- 救急救命士が行う特定行為に係る指示に関する委託契約締結
- 2 0 救急救命士国家試験1名合格
- 2 3 第13回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
- 1 1. 1 4 高規格救急車購入（美津島出張所配置）
- 2 7・2 8 平成19年度消防職員マラソン大会

平成20年中

- 1. 2 2 消防大学校幹部科第9期1名入校 3. 7 卒業
- 2 8 消防士長、消防副士長昇任学科試験

1.	2 9	消防司令補昇任学科試験
2.	1 6	消防司令補、消防士長昇任術科試験
	2 6	第 2 0 回消防職員意見発表会（巖原町）
4.	1	消防職員 5 名採用
		消防司令補 1 名 消防士長 1 名 昇任
	1 0	救急救命士国家試験 1 名合格
	2 4	第 1 4 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
1 1.	1	第十二代消防長 阿比留 健 就任（消防司令長）
	2 7・2 8	平成 2 0 年度消防職員マラソン大会
平成 2 1 年中		
1.	2 6	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	2 7	消防司令補昇任学科試験
2.	1 4	消防司令補、消防士長昇任術科試験
	2 0	第 2 1 回消防職員意見発表会（巖原町）
4.	1	消防職員 5 名採用
		第十一代次長 竹中 英文 就任（消防司令）
		第十代消防署長 原 昇一 就任（消防司令）
		消防司令補 1 名 消防士長 1 名 昇任
4.	1 4	救急救命士国家試験 1 名合格
	2 3	第 1 5 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
1 1.	2 6・2 7	平成 2 1 年度消防職員マラソン大会
平成 2 2 年中		
1.	2 8	第 2 2 回消防職員意見発表会（巖原町）
2.	1	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	2	消防司令補昇任学科試験
4.	1	消防職員 6 名採用
		第十三代消防長 竹中 英文 就任（消防司令長）
		長崎県消防学校 教官 1 名派遣
4.	1 4	救急救命士国家試験 1 名合格
	2 6	第 1 6 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
9.	1	第十二代消防次長 原 昇一 就任（消防司令）
1 1.	1・2	平成 2 2 年度消防職員署所対抗駅伝大会
1 1.	2 5	本署救助工作車Ⅱ型購入（本署更新配置）
平成 2 3 年中		
1.	2 4	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	2 5	消防司令補昇任学科試験

2.	1	第23回消防職員意見発表会（巖原町）
	16	消防士長・消防副士長昇任術科試験
3.	28	消防署上県出張所新築移転 業務開始 （対馬市上県町佐須奈甲 639 番地 5）
		消防署豊玉・峰・上対馬出張所増改築工事
4.	1	消防職員 6 名採用
		消防司令 2 名 消防士長 2 名 消防副士長 1 名 昇任
10.	17	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	18	消防司令補昇任学科試験
11.	7	消防副士長昇任術科試験
11.	21. 24	平成23年度消防職員署所対抗駅伝大会
平成24年中		
4.	1	消防職員 2 名採用
		消防副士長 1 名 昇任
		長崎県防災航空隊 隊員 1 名派遣
4.	10	救急救命士国家試験 2 名合格
	26	第17回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
10.	9	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	10	消防司令補昇任学科試験
10.	28	消防大学校幹部科第31期 1 名入校 12. 13 卒業
11.	5. 6	平成24年度消防職員署所対抗駅伝大会
11.	7	消防司令補、副士長昇任術科試験
平成25年中		
4.	1	第十一代消防署長 永留 弘和 就任（消防司令）
		消防職員 4 名採用
		消防副士長 4 名 昇任
4.	8	救急救命士国家試験 1 名合格
	25	第18回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
10.	15	消防士長、消防副士長昇任学科試験
	16	消防司令補昇任学科試験
11.	7	消防副士長昇任術科試験
11.	5・6	平成25年度消防職員署所対抗駅伝大会
平成26年中		
1.	15	消防大学校上級幹部科 77 期 1 名入校 1. 31 卒業
2.	7	第24回消防職員意見発表会（本署）
3.	31	救急救命士国家試験 1 名合格

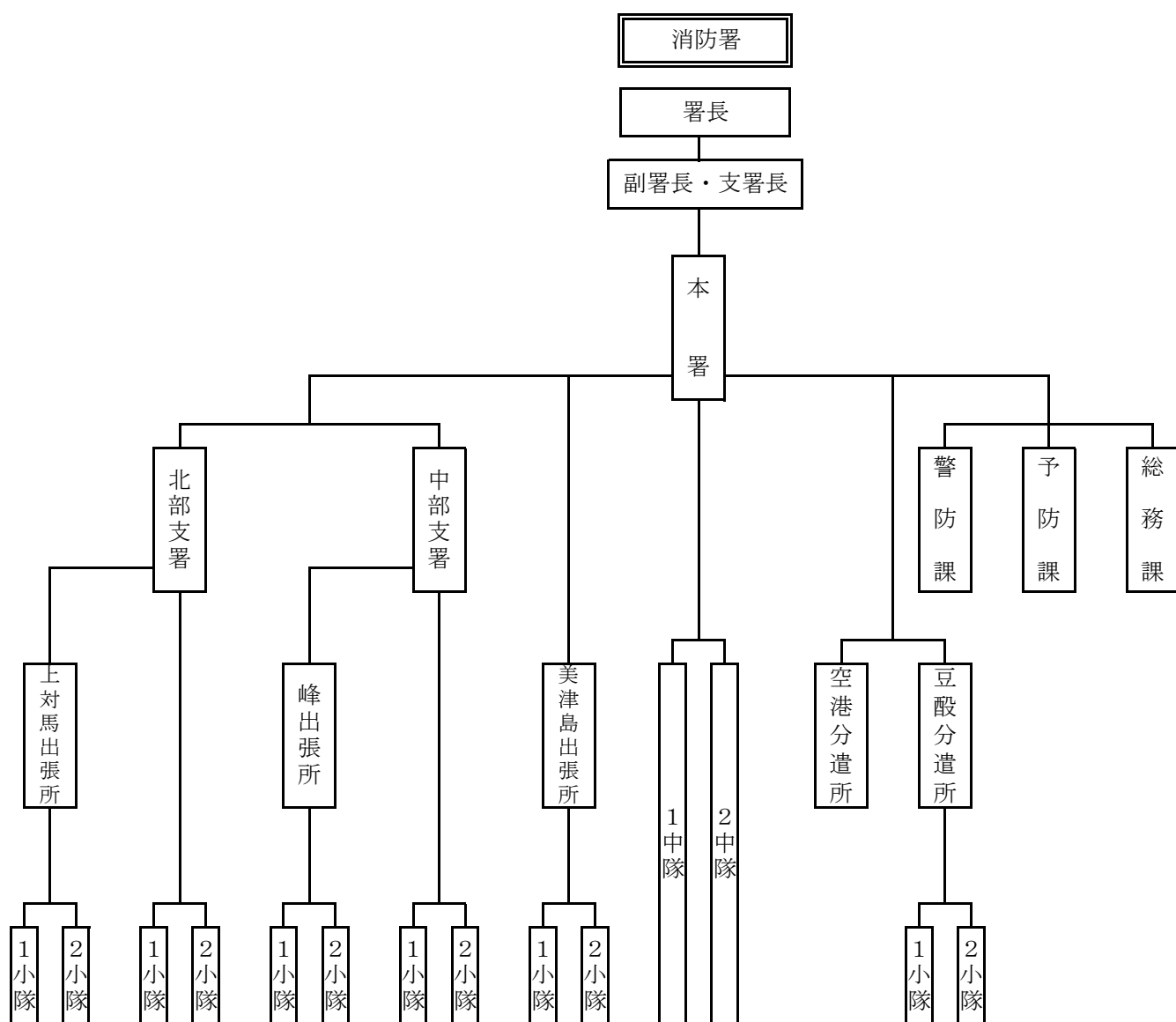
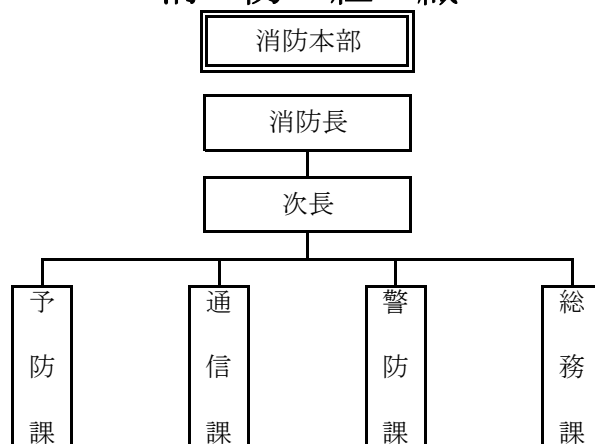
4.	1	対馬市消防署 豆酩分遣所 開所 消防職員 9 名採用 消防司令 1 名、消防副士長 3 名 昇任（条例定数 106 名に）
4.	24	第 19 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
9.	1	第十二代消防署長 中山 秀尚 就任（消防司令）
10.	1	消防職員 2 名採用
10.	15	消防士長、消防副士長昇任学科試験
10.	16	消防司令補昇任学科試験
11.	6	消防司令補・消防副士長昇任術科試験
11.	5・6	平成 26 年度消防職員署所対抗駅伝大会
平成 27 年中		
2.	13	第 25 回消防職員意見発表会（本署）
3.	20	高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線運用開始
3.	31	救急救命士国家試験 1 名合格
4.	1	消防職員 4 名採用 消防副士長 5 名 昇任
4.	27・28	第 20 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）
10.	14	消防士長、消防副士長昇任学科試験
10.	15	消防司令補昇任学科試験
10.	28・29	平成 27 年度消防職員署所対抗駅伝大会
平成 28 年中		
2.	12	第 26 回消防職員意見発表会（本署）
3.	31	救急救命士国家試験 1 名合格
4.	1	消防職員 13 名採用 第十四代消防長 永留弘和 就任（消防司令長） 消防司令 2 名、消防司令補 2 名、消防士長 1 名、消防副士長 7 名 昇任
4.	25	第 21 回署内消防救助技術指導大会（本署 ほふく救出、はしご登はん）

総務



消防本部・消防署

消 防 組 織



事 務 分 掌

〔消防本部〕

（１）総 務 課

- （１）消防業務に関する総合的企画立案に関すること。
- （２）組織及び人事に関すること。
- （３）消防職員の教養、研修及び福利厚生に関すること。
- （４）儀式及び表彰に関すること。
- （５）予算及び経理に関すること。
- （６）公印の保管に関すること。
- （７）文書及び物件の收受並びに発送に関すること。
- （８）例規等の制定及び改廃に関すること。
- （９）消防の統計及び広報に関すること。
- （10）消防の沿革記録に関すること。
- （11）消防職員委員会に関すること。
- （12）急患ヘリに関すること。
- （13）庁舎の維持管理、備品の收受及び保管に関すること。
- （14）職員の給料に関すること。
- （15）給与、貸与品に関すること。
- （16）消防応援協定に関すること。
- （17）消防団の組織に関すること。
- （18）消防団員の人事、研修及び福利厚生に関すること。
- （19）消防団の儀式及び表彰に関すること。
- （20）消防団員等の公務災害補償に関すること。
- （21）消防団の施設等の維持管理に関すること。
- （22）その他消防団事務に関すること。
- （23）事務処理の調整に関すること。
- （24）他課の所管に属さないこと。

（２）警 防 課

- （１）警防業務、救助業務及び救急業務に係る企画立案に関すること。
- （２）火災その他の災害の予防警戒に関すること。
- （３）救急及び救助に関すること。
- （４）消防水利に関すること。

- (5) 消防技術の研究及び指導に關すること。
- (6) 消防機械器具及び救助資機材の管理運用に關すること。
- (7) 自主防災組織及び自衛消防隊の指導育成に關すること。
- (8) 消防団員の訓練指導及び消防団との連絡調整に關すること。
- (9) 救急資機材の管理に關すること。
- (10) 救急活動の記録に關すること。
- (11) 救急隊員の指導及び訓練に關すること。
- (12) 応急手当等の普及啓発及び講習に關すること。
- (13) 救急相談及び救急指導に關すること。
- (14) 医療機関等との連絡調整に關すること。
- (15) メディカルコントロール協議會に關すること。
- (16) 警防統計、救急統計及び救助統計に關すること。
- (17) その他警防事務に關すること。

(3) 通 信 課

- (1) 消防通信の運用及び通信統制に關すること。
- (2) 火災等の災害受信及び出動指令並びに非常招集に關すること。
- (3) 消防通信施設の維持管理に關すること。
- (4) 氣象觀測及び氣象情報に關すること。
- (5) 火災警報の広報に關すること。
- (6) 災害關係情報の収集及び伝達に關すること。
- (7) 消防緊急情報システムの企画及び運営管理に關すること。
- (8) その他通信事務に關すること。

(4) 予 防 課

- (1) 予防業務の企画立案に關すること。
- (2) 建築物許可等の同意事務に關すること。
- (3) 防火管理者の講習及び指導育成に關すること。
- (4) 防災物品の規制に關すること。
- (5) 消防用設備等の着工、設置、検査及び指導に關すること。
- (6) 予防査察、違反對象物の是正及び告発等に關すること。
- (7) 火災の原因調査に關すること。
- (8) たき火又は喫煙の制限区域の指定に關すること。
- (9) 火災警報の発令及び解除に關すること。
- (10) 防火委員會に關すること。
- (11) 幼年消防、少年消防及び婦人防火クラブの指導育成に關すること。

- (12) 消防用設備等の法令適合証明に関すること。
- (13) 消防用設備等の点検報告等の届出に関すること。
- (14) 消防設備士の指導育成に関すること。
- (15) 火災、予防統計及び報告に関すること。
- (16) 予防関係各種届出に関すること。
- (17) 火災報告に関すること。
- (18) り災証明等に関すること。
- (19) その他火災予防事務に関すること。
- (20) 危険物の仮貯蔵及び仮取扱いの承認に関すること。
- (21) 危険物製造所等の設置、変更許可及び完成検査に関すること。
- (22) 予防規程の認可に関すること。
- (23) 危険物製造所等の点検に関すること。
- (24) 危険物保安統括管理者、危険物保安監督者及び危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (25) 指定可燃物及び指定数量未満の危険物等の火災予防措置に関すること。
- (26) 高圧ガス、火薬類、毒劇物等の火災予防措置に関すること。
- (27) 液化石油ガスの設備工事に関すること。
- (28) 危険物施設等の違反処理に関すること。
- (29) 危険物統計に関すること。
- (30) その他危険物事務に関すること。

〔消防署〕

(1) 総 務 班

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 例規等文書の発送、收受及び処理並びに保管に関すること。
- (3) 職員の教養及び研修派遣に関すること。
- (4) 消防統計及び広報に関すること。
- (5) 休暇等に関すること。
- (6) 事務処理の調整に関すること。
- (7) 消防団及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (8) 消防表彰に関すること。
- (9) 消防施設等の維持管理、備品の保管に関すること。
- (10) 職員の福利厚生に関すること。
- (11) 他の班の所管に属さない事項。

(2) 警 防 救 助 班

- (1) 消防相互応援協定に関すること。
- (2) 火災その他災害の予防警戒に関すること。
- (3) 消防地理、水利に関すること。
- (4) 警防計画及び訓練に関すること。
- (5) 消防機器及び救助資機材の管理運用に関すること。
- (6) 自主防災組織及び自衛消防隊の指導育成に関すること。
- (7) 警防統計に関すること。
- (8) 警防救助活動の記録に関すること。
- (9) 消防隊員及び救助隊員の訓練に関すること。
- (10) 一般住宅、乾燥施設及び独居老人等の防火指導に関すること。
- (11) 消防団の訓練指導に関すること。
- (12) 消防隊及び救助隊の運用に関すること。
- (13) その他警防救助事務に関すること。

(3) 救 急 班

- (1) 救急資機材の管理に関すること。
- (2) 救急隊の指導及び訓練に関すること。
- (3) 救急隊の運用に関すること。
- (4) 救急活動の記録に関すること。
- (5) 応急手当等の普及啓発に関すること。
- (6) その他救急事務に関すること。

(4) 通 信 班

- (1) 消防広報に関すること。
- (2) 災害地点調査及び情報入力に関すること。
- (3) 気象及び災害等の情報並びに救急及び救助の情報に関すること。
- (4) 非常招集の運用に関すること。
- (5) 火災等の災害、救急及び救助事故の受信に関すること。
- (6) その他指令管制及び通信事務に関すること。

(5) 予 防 班

- (1) 防火防災管理者の指導育成に関すること。
- (2) 消防用設備等の指導に関すること。

- (3) 立入検査、違反対象物の是正及び告発等に関する事。
- (4) 火災の調査に関する事。
- (5) 幼年消防、少年消防及び婦人防火クラブの指導育成に関する事。
- (6) 予防広報に関する事。
- (7) 火災、その他災害の予防に関する事。
- (8) 消防設備士の指導育成に関する事。
- (9) 火災、予防統計及び報告に関する事。
- (10) 消防用設備等の点検報告等及び防火対象物定期点検報告の届出に関する事。
- (11) 予防関係各種届出に関する事。
- (12) り災証明等に関する事。
- (13) その他予防事務に関する事。

(6) 危 険 物 班

- (1) 危険物製造所等の指導及び予防査察に関する事。
- (2) 危険物製造所等の立入検査・違反施設の是正及び違反処理等に関する事。
- (3) 危険物取扱者の指導育成に関する事。
- (4) 指定数量未満の危険物及び指定可燃物等の火災予防措置に関する事。
- (5) 毒物及び劇物等の火災予防措置に関する事。
- (6) 危険物安全協会の事務処理に関する事。
- (7) 危険物統計に関する事。
- (8) その他危険物事務に関する事。

歴代消防長等

(平成28年4月1日現在)

平成28年4月1日現在

		消 防 長		次 長	
		氏 名	在職期間	氏 名	在職期間
初	代	酒 井 豊	S49. 4. 1～S50. 3. 31 1年	小 島 毅 夫	S49. 4. 1～S49. 10. 6 6ヶ月
二	代	前 間 重 幸	S50. 6. 14～S54. 3. 31 3年9ヶ月	松 原 隆 夫	S49. 10. 25～S52. 3. 31 2年5ヶ月
三	代	梅 野 貞 省	S54. 7. 5～S56. 8. 23 2年1ヶ月	根 夨 勝 男	S52. 4. 1～S60. 3. 31 8年
四	代	長 郷 哲 夫	S56. 8. 24～S60. 3. 31 3年8ヶ月	川 上 眞 澄	S60. 4. 1～H元. 3. 31 4年
五	代	根 夨 勝 男	S60. 4. 1～H3. 1. 7 5年10ヶ月	小 西 清 明	H元. 4. 1～H3. 3. 31 2年
六	代	安 藤 茂 喜	H3. 4. 1～H5. 7. 11 2年3ヶ月	小 田 幹 雄	H3. 4. 1～H5. 3. 31 2年
七	代	松 村 良 幸	H5. 7. 12～H5. 8. 10 1ヶ月	柚 谷 重 徳	H5. 4. 1～H9. 4. 30 4年1ヶ月
八	代	原 田 保 吉	H5. 8. 11～H9. 4. 30 3年9ヶ月	古 藤 精 一	H9. 5. 1～H12. 3. 31 2年11ヶ月
九	代	柚 谷 重 徳	H9. 5. 1～H12. 3. 31 2年11ヶ月	阿 比 留 仁 志	H12. 10. 1～H16. 3. 31 3年4ヶ月
十	代	古 藤 精 一	H12. 4. 1～H16. 3. 31 4年	阿 比 留 健	H16. 5. 1～H20. 10. 31 4年6ヶ月
十 一	代	阿 比 留 仁 志	H16. 4. 1～H20. 10. 31 4年7ヶ月	竹 中 英 文	H21. 4. 1～H22. 3. 31 1年
十 二	代	阿 比 留 健	H20. 11. 1～H22. 3. 31 1年5ヶ月	原 昇 一	H22. 9. 1～H28. 3. 31 5年6ヶ月
十 三	代	竹 中 英 文	H22. 4. 1～H28. 3. 31 6年		
十 四	代	永 留 弘 和	H28. 4. 1～ 就任		

歴代消防署長

(平成28年4月1日現在)

平成26年1月1日現在

	消防署長	
	氏 名	在職期間
初 代	苑 田 幸 人	S49. 1. 1～S51. 10. 31 2年10ヶ月
二 代	湊 俊 郎	S51. 11. 1～S57. 3. 31 5年5ヶ月
三 代	川 上 眞 澄	S57. 4. 1～S63. 3. 31 6年
四 代	小 西 清 明	S63. 4. 1～H3. 3. 31 3年
五 代	小 田 幹 雄	H3. 4. 1～H5. 3. 31 2年
六 代	柚 谷 重 徳	H5. 4. 1～H11. 3. 31 6年
七 代	古 藤 精 一	H11. 4. 1～H12. 9. 30 1年6ヶ月
八 代	吉 田 有 慶	H12. 10. 1～H19. 3. 31 6年6ヶ月
九 代	永 留 正 司	H19. 4. 1～H21. 3. 31 2年
十 代	原 昇 一	H21. 4. 1～H25. 3. 31 4年
十 一 代	永 留 弘 和	H25. 4. 1～H26. 8. 31 1年5ヶ月
十 二 代	中 山 秀 尚	H26. 9. 1～ 就任

消防相互応援協定等

昭和51年4月1日 (以下実施日)	長崎県広域消防相互応援協定	長崎県各消防局・本部
昭和57年4月1日	長崎県営対馬空港消防協定	長崎県知事
昭和57年9月14日	対馬海上保安部との業務協定	対馬海上保安部長

消防予算・決算状況

(単位：千円)

項 目 節		2 6 年 度 決 算	2 7 年 度 予 算	2 8 年 度 予 算
消 防 費		1,114,743	996,547	940,845
常 備	消 防 費	686,034	736,391	687,270
	給 料	329,078	356,968	313,164
	職 員 手 当 等	200,579	226,515	204,649
	共 済 費	99,074	95,974	98,668
	賃 金	0	0	0
	報 償 費	806	806	806
	旅 費	7,107	7,246	9,135
	需 用 費	19,579	23,730	24,362
	役 務 費	9,370	8,435	8,911
	委 託 費	5,609	1,760	9,700
	使 用 料 ・ 賃 借 料	4,278	4,534	4,380
	備 品 購 入 費	939	788	925
	負 担 金 ・ 交 付 金	9,088	8,904	11,738
	補 償 補 填 ・ 賠 償 金	0	0	0
	公 課 費	527	731	832
非 常	備 消 防 費	158,189	154,196	155,409
	報 酬	48,801	46,143	44,617
	賃 金	0	0	0
	報 償 費	230	310	301
	旅 費	10,953	10,538	7,548
	需 用 費	16,568	23,539	23,921
	役 務 費	6,322	6,213	6,043
	委 託 料	38	44	44
	使 用 料 ・ 賃 借 料	323	350	400
	原 材 料 費	300	300	300
	備 品 購 入 費	360	360	363
	負 担 金 ・ 交 付 金	71,948	64,493	69,838
	補 償 ・ 補 填 ・ 賠 償 金	0	0	0
	償 還 金 ・ 利 子 及 び 割 引 料	0	0	0
	公 課 費	2,346	1,906	2,034
消 防	施 設 費	253,668	84,105	80,710
	需 用 費	3,010	2,650	2,500
	役 務 費	185	57	89
	委 託 料	0	4,284	0
	使 用 料 ・ 賃 借 料	0	0	
	工 事 請 負 費	53,504	41,164	619
	公 有 財 産 購 入 費	0	0	0
	補 償 ・ 補 填 費	0	0	0
	備 品 購 入 費	178,648	29,899	71,382
	負 担 ・ 補 助 ・ 交 付 金	18,000	6,000	6,000
	公 課 費	321	51	120
災 害 対 策 費		16,774	21,855	17,456
水 防 費		78	0	0

職員の採用・退職状況

平成28年4月1日現在

年度 区分	計	49 7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
採用	153	94			1	1	1			1			3	3	6	5	6	6	2	4	11	4	13
退職	67	16		2	1		1			1	1	1		4	10	2	2	1	2	3	7	13	
条 例 数			77	77	77	77	77	77	77	77	80	80	80	83	83	83	83	83	83	83	106	106	106
現在員		78	78	76	76	77	77	77	77	77	76	75	78	77	73	76	80	85	85	86	90	81	94

※再任用含まず、現在員にあっては27年度以前までは3月31日現在

職員の階級別配置状況

平成28年4月1日現在

所属 階級		計	消 防 吏 員						事務職員 (再任用)
			司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	0							
	総 務 課	6		1				5	
	予 防 課	1		1					
	警 防 課	0							
	通 信 課	0							
消 防 署	署 長	1		1					
	副 署 長	1			1				
	本 署	28			5	3	11	9	1
	豆 岐 分 遣 所	6			1	1	3	1	
	空 港 分 遣 所	6				1		5	4
	美 津 島 出 張 所	8			2	3	1	2	
	中 部 支 署	10			3	2	3	2	
	峰 出 張 所	8			2	1	2	3	
	北 部 支 署	10			3	3	2	2	
	上 対 馬 出 張 所	8			1	2	2	3	
実 員 合 計		94	1	3	18	16	24	32	5
%		100%	1.1%	6.3%	24.5%	20.2%	18.1%	29.8%	

職員の階級別年齢別状況

(平成28年4月1日現在)

階級 年齢	合 計	消 防 吏 員						事務職員 (再任用)
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	
18 歳	6						6	
19 "	3						3	
20 "	2						2	
21 "	3						3	
22 "	5						5	
23 "	4					3	1	
24 "	5					4	1	
25 "	6					4	2	
26 "	1					1		
27 "	3					1	2	
28 "	8					6	2	
29 "								
30 "	2					1	1	
31 "								
32 "								
33 "	1				1			
34 "	3					1	2	
35 "	1						1	
36 "	2			1	1			
37 "	1						1	
38 "								
39 "	2				2			
40 "	3				2	1		
41 "	1			1				
42 "	2			1	1			
43 "	3			1	1	1		
44 "	1			1				
45 "	2			1		1		
46 "	1				1			
47 "								
48 "	1				1			
49 "								
50 "								
51 "	2			2				
52 "	2		1	1				
53 "								
54 "	1			1				
55 "	1			1				
56 "	2			1	1			
57 "	5			3	2			
58 "	7	1	2	2	2			
59 "	2			1	1			
60 "								5
計	94	1	3	18	16	24	32	5
平均年齢	35.4	58.0	56.0	50.9	46.9	28.3	23.6	

職員の階級別勤続年数状況

(平成28年4月1日)

階級 勤務年数	合 計	消 防 吏 員						事務職員 (再任用)
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	
1年未満	13						13	
1 年	6						6	
2 "	8					1	7	
3 "	3						3	
4 "	1						1	
5 "	5					4	1	
6 "	5					5		
7 "	6					5	1	
8 "	2					2		
9 "	2					2		
10 "	3				1	2		
11 "								
12 "								
13 "								
14 "								
15 "								
16 "								
17 "	1				1			
18 "	1			1				
19 "								
20 "								
21 "	2				2			
22 "	4				3	1		
23 "	3			3				
24 "	1					1		
25 "	2				1	1		
26 "	4			2	2			
27 "								
28 "								
29 "								
30 "								
31 "								
32 "								
33 "	2			2				
34 "	4		1	3				
35 "								
36 "								
37 "								
38 "	4			1	3			
39 "	4			3	1			
40 "	8	1	2	3	2			2
41 "								
42 "								3
計	94	1	3	18	16	24	32	5
平均年数	25.8	40.0	38.5	35.0	27.5	10.4	3.2	

職員の研修等の状況

(平成28年4月1日現在)

区分	人員		研 修 人 員														
	種別	年度	49～15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	計	
消防大学校	上 級 幹 部 科												1			1	
	幹 部 科		4				1					1				6	
	幹 部 研 修 科		2	1												3	
	予 防 科		3													3	
	危 険 物 科		1													1	
	警 防 科		1						1							2	
	救 急 科		1													1	
	救 助 科		1													1	
県消防学校	初 任 科		97	3	1	3	3	5	7	6	6	2	4	9	5	151	
	中 級 幹 部 研 修		1													1	
	初 級 幹 部 科		20								1					21	
	現 任 科		7													7	
	救急Ⅰ課程（旧救急科）		70													70	
	救 急 Ⅱ 課 程		65													65	
	救 急 科		2	1	1	3	3	5	5	6	4	1	4	7	4	46	
	気 管 挿 管 講 習			1	2	1	2	2	2		1	1				12	
	予 防	予 防 科	33														33
		査 察 科	5	2													7
		危 険 物 科	21														21
		原 因 調 査 科	26		1						1	1		1		1	31
	警 防	救 助 科	33	1									1				35
		操 法 指 導 員 科	13		2				2		2		2		2		23
		無 線 通 信 科	16														16
その他	第一級陸上特無技士		4													4	
	特 殊 無 線 技 士		53			3	3	5	5	6	6	2				83	
	大型自動車（公費）		28	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	41	
	中型自動車（公費）											3	3	3	3	12	
	救 急 隊 員 研 修		14		1	1	1	1	1	1	1	1			1	23	
	救急救命九州研修所		14	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	29	
計			535	13	11	13	15	22	23	24	22	16	15	24	16	749	

職員の免許・資格等取得状況

(平成28年4月1日現在)

種別 \ 階級		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	専門員	計
自動車 運転免許	大型1種	1	1	10	9	6	2	5	34
	中型1種		1	6	7	17	2		33
	普通1種					2	30		32
	自動2輪		2	5	4	7	5		23
特殊 無線 従事者	陸特1			2					2
	陸特2	1	3	13	13	15			45
	陸特3					10	16		26
	海特2	1	1	2	1				5
	アマチュア無線		1	6	3				10
救急 資格者	救急(Ⅱ課程)	1	3	15	10	3			32
	救急(標準課程)			1	2	20	16		39
	救急救命士	1	3	10	9	3	3		29
	気管挿管認定 救命士		1	6	3				10
	薬剤投与認定 救命士	1	1	4	7	3	3		19
	応急手当 指導員講習	1	3	18	16	23	10		71
予防技術 資格者	防火査察専門員		1	3		3			7
	消防用設備等 専門員		1	2		1			4
	危険物専門員			1		1			2
救助 資格者	小型移動式 クレーン技能			5	4	10	1		20
	玉掛け技能			5	4	10			19
	ガス溶接技能			3		8	3		14

防 予



幼年消防クラブ 鼓笛隊セット交付式

防火対象物現状表 1 5 0 m²以上

(平成28年 4月 1日現在)

令別表第一区分			署所別	計	本署	豆 酸 分 遣 所	美 津 島 出張所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出 張 所
合 計				1,554	545	33	244	191	181	94	266
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場									
	ロ	公会堂又は集会場		6	4			1			1
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ・その他これらに類するもの									
	ロ	遊技場又はダンスホール		2				1			1
	ハ	風俗営業等を営む店舗		2			2				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において利用させる業務を営む店舗		2			1	1			
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの		4	3		1				
	ロ	飲食店		19	8	1	1	5	1		3
4		百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場		41	9		15	4	5	1	7
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所		69	20	1	19	3	7	5	14
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅		173	120		15	10	1	11	16
6	イ	(1) 病院のうち、診療科名中に特定診療科名を有し、かつ、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床または同項第5号に規定する一般病床を有するもの		2			1				1
		(2) 診療所のうち、診療科名中に特定診療科名を有し、かつ、4人以上の患者を入院させるための施設を有するもの		1				1			
		(3) 病院（(1)に掲げるものを除く）、有床診療所（(2)に掲げるものを除く）又は有床助産所		1							1
		(4) 無床診療所又は無床助産所		10	3		3		2	1	1
6	ロ	(1) 老人短期入所施設・養護老人ホーム・軽費老人ホーム（避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る）等		19	5		2	4	2	2	4
		(2) 救護施設									
		(3) 乳児院									
		(4) 障害児入所施設									
		(5) 障害者支援施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるものに限る）・短期入所等施設									
6	ハ	(1) 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム（ロ(1)に掲げるものを除く）・老人介護支援センター等		18	2	2	3	6	3	1	1
		(2) 更生施設									
		(3) 助産施設・保育所・児童養護施設・児童自立支援施設等		19	4	1	4		5	2	3
		(4) 児童発達支援センター・情緒障害児短期治療施設等									
		(5) 身体障害者福祉センター・障害者支援施設（ロ(5)に掲げるものを除く）・地域活動支援センター等		4	2		1		1		
	ニ	幼稚園又は特別支援学校		3	1		1				1
7		小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学・専修学校・各種学校・その他これらに類するもの		87	22	6	12	18	17	3	9
8		図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの		2	1			1			
9	イ	公衆浴場のうち・蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの		1			1				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		3			1		1		1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場		7	2		2				3
11		神社・寺院・教会その他これらに類するもの		50	23	3	1	8	3	4	8
12	イ	工場又は作業場		146	36	3	33	15	19	13	27
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ		1			1				
13	イ	自動車車庫又は駐車場		26	11		3	1	2	2	7
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14		倉庫		110	26		12	10	20	6	36
15		前各項に該当しない事業場		344	80	10	55	62	56	31	50
16	イ	(1)～(4)・(5)イ・(6)・(9)イが存する複合用途防火対象物		232	86	6	29	31	26	10	44
	ロ	上記イに掲げる以外の複合用途防火対象物		150	77		25	9	10	2	27
17		重要文化財									

防火対象物査察状況

(平成27年中)

区分 \ 署所別		計	本署	豆 敷 分 遣 所	美 津 島 出張所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出張所
査 察 件 数		418	108	32	82	59	50	36	51
指導内容	計	330	124	9	91	21	26	24	35
	消 火 設 備	34	8		12	4	3	1	6
	警 報 設 備	18	7		6		2	1	2
	避 難 設 備	20	10	1	7		1	1	
	消防用設備等の点検報告	73	23	3	20	6	7	5	9
	防 火 管 理 者 選 任	32	21			1	5	4	1
	消 防 計 画	38	16		10	1	5	3	3
	避 難 訓 練	59	20	1	17	7	1	8	5
	防 炎 物 品	21	1	3	6	2	2		7
	建 築 構 造 ・ 管 理	1	1						
	火 気 使 用 設 備 器 具	1	1						
	電 気 設 備								
	危 険 物	1							1
	そ の 他	32	16	1	13			1	1

火 災 予 防 指 導 等

(平成27年中)

区分 月別	計	消 火 実 験 及 び 指 導	防 火 講 話	避 難 訓 練 指 導	救 急 法 指 導	一 般 家 庭 防 火 指 導	消 防 広 報	消 防 団 指 導	普 通 救 命 講 習
合計	1,080	193	74	217	34	534	3	7	18
1 月	177	47	10	53	4	63			
2 月	41	13	3	15	2	5			3
3 月	184	20	8	23		133			
4 月	22	6	3	10	2			1	
5 月	25	8	6	10			1		
6 月	42	16	4	17	2			1	2
7 月	57	15	8	17	11				6
8 月	18	5	1	1	2			3	6
9 月	17	4	2	9	1		1		
10 月	31	12	7	10	2				
11 月	220	23	11	25	6	151	1	2	1
12 月	246	24	11	27	2	182			

消防用設備等着工届出等

(平成27年中)

消防用設備等		区分	着工届	設置届	検査済	点検報告
消 火 設 備	消 火 器 具		4	22		117
	屋 内 消 火 栓 設 備		1	1		16
	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備					2
	ス プ リ ン ク ラ ー 消 火 設 備		3			7
	特 定 施 設 水 道 連 結 型 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備					1
	泡 消 火 設 備					
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備					
	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備		5	3		4
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備					
	粉 末 消 火 設 備					5
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備		21	26		85
	特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備		3	4		
	住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備					
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備					2
	漏 電 火 災 警 報 器					
	非 常 警 報 設 備					20
	共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備					
	非 常 放 送 設 備					7
	消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備		3	6		19
避 難 設 備	避 難 器 具		1			13
	誘 導 灯		3	22		92
排 煙 設 備						
連 結 送 水 管						2
非 常 電 源						16
非 常 電 源 専 用 受 電 設 備						1
自 家 発 電 蓄 電 池 設 備				1		2
計			44	85	0	411

火災予防条例等による届出等

(平成27年中)

区 分 \ 署所別	計	本 署	豆 酸 分 遣 所	美 津 島 出 張 所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出 張 所
計	918	337	20	217	88	88	42	126
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	89	44	6	17	4	3	7	8
ボ イ ラ ー 設 置 届	3	2			1			
変 電 設 備 設 置 届	2	1						1
発 電 設 備 設 置 届	12	11		1				
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届								
乾 燥 設 備 設 置 届								
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発 するおそれのある行為の届	34	5	1	4	2	8	4	10
煙火の打ち上げ又は仕掛け届	6	2			1			3
催 物 開 催 届	23	3	1	12	4	2		1
露 店 等 の 開 設 届 出 書	78	14	1	34		3	1	25
水 道 断 減 水 届	2	1				1		
道 路 工 事 届	15	8		3		2	1	1
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 い 届	7	3		1				3
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 い 廃 止 届	5	2		2				1
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	140	52	1	34	13	16	10	14
防 火 管 理 者 選 (解) 任 届	88	34		24	10	7	7	6
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス 貯 蔵 取 扱 い の 開 始 届	5	3		1				1
毒 物 劇 物 貯 蔵 取 扱 い の 開 始 届								
水素ガスを充てんする気球の設置届								
消 防 訓 練 計 画 書 届	333	77	10	83	53	46	12	52
蓄 電 池 設 備 設 置 届	30	29		1				
サ ウ ナ 設 備 設 置 届								
指 定 可 燃 物 取 扱 い 届								
消防用設備等の基準の特例適用申請書	4	4						
炉 設 置 届 出 書								
防火管理者資格取得講習終了証 再 交 付 申 請	42	42						

消防法第7条に基づく同意

(イ) 構造別・工事別

(平成27年中)

工事別 構造別		合計	新築	増築	改築	模様替	用途変更	その他
合計	件数	18	10	3	1		4	
	棟数	20	11	4	1		4	
	延面積	9,506.65	4,085.51	2,638.02	553.09		2,230.03	
木造	件数	10	6	1	1		2	
	棟数	11	6	2	1		2	
	延面積	4,893.72	2,878.86	593.10	553.09		868.67	
鉄骨造	件数	5	2	2			1	
	棟数	5	2	2			1	
	延面積	3,805.34	1,147.24	2,044.92			613.18	
鉄筋コンクリート造	件数	3	2				1	
	棟数	4	3				1	
	延面積	807.59	59.41				748.18	
コンクリートブロック造	件数							
	棟数							
	延面積							
鉄骨・鉄筋コンクリート造	件数							
	棟数							
	延面積							
その他	件数							
	棟数							
	延面積							

(ロ) 用途別

(平成27年中)

区分		件数	棟数	延面積	区分		件数	棟数	延面積
1	イ				10				
	ロ				11				
2	イ				12	イ	1		805.25
	ロ	1		445.13		ロ			
	ハ				13	イ			
	ニ					ロ			
3	イ				14		1		342.00
	ロ				15				
4		2		1,735.44	16	イ	1		131.49
5	イ	4		856.70		ロ			
	ロ	2		1,301.27	16の2				
6	イ(4)	1		44.16	17				
	ロ				18				
	ハ(1)	1		350.46	専用住宅		3	3	192.62
	ニ	1		998.50	その他		2	2	
7									
8									
9	イ				計		20	5	7,203.02
	ロ								

(ハ) 消防用設備等別

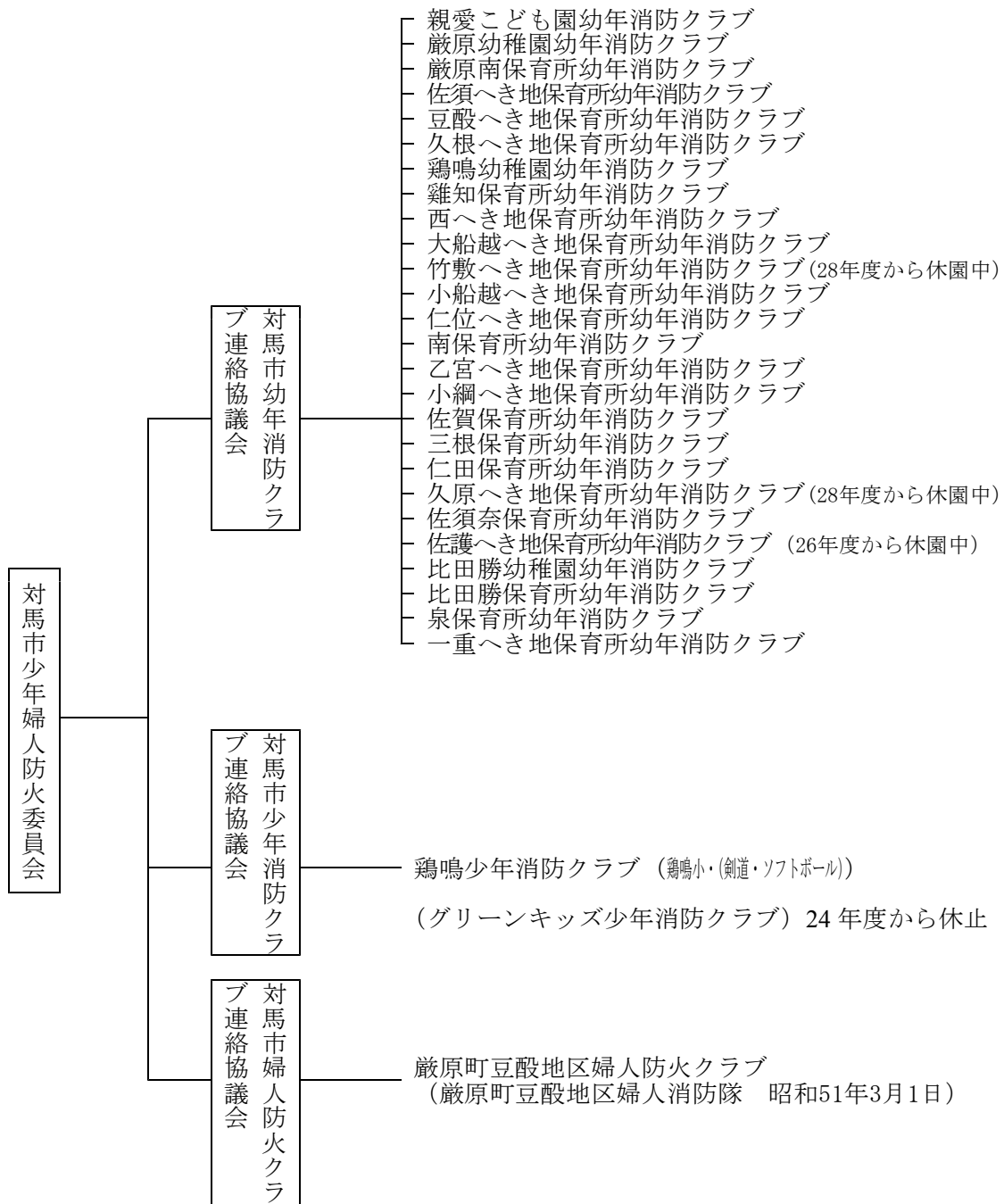
(平成27年中)

計	ラ ス プ リ ン ク	消 火 器	屋 内 消 火 栓	自 動 火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 知 設 報	非 常 警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 用 特 定 小 規 模 設 備	誘 導 灯	誘 導 標 識
33		11		9	1		1	9	2

対馬市少年婦人防火委員会組織図

平成28年4月1日現在

(昭和61年12月10日設立)



平成28年4月1日現在

クラブ	クラブ数	クラブ員 (人)
幼年消防クラブ	23	1,040
少年消防クラブ	1	43
婦人防火クラブ (消防隊)	1 (1)	260 (260)
合 計	25 (1)	1,343 (260)

() は婦人消防隊

危険物

(イ) 署所別施設一覧表

平成27年12月31日現在

署所別 区分		計	本 署	美 津 島 出張所	豆 畝 分 遣 所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出張所
合 計		359	68	82	20	65	48	31	45
貯 蔵 所	小 計	226	45	51	10	36	27	20	37
	屋 内 貯 蔵 所	22	3	4	1	8		1	5
	屋外タンク貯蔵所	106	15	25	6	21	14	9	16
	屋内タンク貯蔵所	4	2	1			1		
	地下タンク貯蔵所	24	10	5	1		2	1	5
	簡易タンク貯蔵所	3					1	2	
	移動タンク貯蔵所	56	13	16		4	7	5	11
	屋 外 貯 蔵 所	11	2		2	3	2	2	
取 扱 所	小 計	133	23	31	10	29	21	11	8
	給 油 取 扱 所	89	18	16	8	17	17	7	6
	販 売 取 扱 所	2		1		1			
	移 送 取 扱 所	1				1			
	一 般 取 扱 所	41	5	14	2	10	4	4	2

(ロ) 規模別施設一覧表

平成27年12月31日現在

区分	倍数別 計	5	5 倍 以上	10	50	100	150	200	500	1,000
		倍 未 満	ゝ 10倍 未満	ゝ 50	ゝ 100	ゝ 150	ゝ 200	ゝ 500	ゝ 1,000	ゝ 5,000
合 計	359	114	63	92	39	14	10	14	5	8
屋 内 貯 蔵 所	22	14	4	4						
屋外タンク貯蔵所	106	11	13	41	12	3	3	11	5	7
屋内タンク貯蔵所	4	1	2	1						
地下タンク貯蔵所	24	14	4	5	1					
簡易タンク貯蔵所	3	3								
移動タンク貯蔵所	56	38		6	9	3				
屋 外 貯 蔵 所	11	6	4	1						
給 油 取 扱 所	89	17	16	27	15	7	6	1		
第 1 種販売取扱所	2		2							
第 2 種販売取扱所										
移 送 取 扱 所	1									1
一 般 取 扱 所	41	10	18	7	2	1	1	2		

(ハ) 署所別・容量別・屋外タンク貯蔵所

平成27年12月31日現在

区分	署所別	計	本署	美津島出張所	豆酸分遣所	中部支署	峰出張所	北部支署	上対馬出張所
50kℓ未満		53	8	9	4	8	9	7	8
50kℓ以上～100kℓ未満		11		1	2	5	2		1
100～300		19	2	1		6	3		7
300～500		6		5				1	
500～1,000		15	5	9				1	
1,000～2,000		0							
2,000～3,000		2				2			
計		106	15	25	6	21	14	9	16
内訳	ガソリン7基	灯油3基	軽油10基	重油80基	その他6基				

(二) 危険物施設許可等

(平成27年中)

区分	署所別	計	設置		変更		廃止	許可取消	タンクの検査	仮使用承認	仮貯蔵承認
			許可	完成検査	許可	完成検査					
計		42	4	4	8	10	10	0	0	6	0
本署		8	1	1	1	1	3			1	
美津島出張所		14	2	2	2	2	4			2	
豆酸分遣所		1					1				
中部支署		8			2	2	2			2	
峰出張所		7	1	1	2	3					
北部支署		4			1	2				1	
上対馬出張所		0									

危険物施設査察状況

(平成27年中)

署所別 施設別	本 署	美 津 島 出張所	豆 碓 分 遣 所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出張所	合 計
査 察 件 数	51	66	18	66	47	25	31	304
屋 内 貯 蔵 所	2	4		10		1	2	19
屋外タンク貯蔵所	14	22	6	20	15	8	10	95
屋内タンク貯蔵所	1	1			1			3
地下タンク貯蔵所	6	4				1	3	14
簡易タンク貯蔵所					1	1		2
移動タンク貯蔵所	5	13		4	6	5	10	43
屋 外 貯 蔵 所			2	3	4			9
給 油 取 扱 所	17	10	8	17	16	6	6	80
販 売 取 扱 所		1		1				2
移 送 取 扱 所				1				1
一 般 取 扱 所	6	11	2	10	4	3		36

防 警



平成27年度長崎県総合防災訓練(対馬市開催)

消 防 力 の 状 況

(イ) 消防本部・消防署

平成28年4月1日現在

区分 署所	職員数	ポンプ車 (軽積載車含)	タンク車	化学車	救急車	指揮車 広報車	救助工作車	その他
計	94	8	1	5	8	6	2	4
消 防 本 部	8							3
本 署	30	2	1	1	2	1	1	1
美津島出張所	8	1			1	1		
豆 敷 分 遣 所	6	1			1			
空 港 分 遣 所	6			2				
中 部 支 署	10	1		1	1	1		
峰 出 張 所	8	1			1	1		
北 部 支 署	10	1		1	1	1	1	
上対馬出張所	8	1			1	1		

(ロ) 消防団

平成28年4月1日現在

区分 町別	分団数	団員数		ポンプ車	小型動力 付積載車	小型動力 のみ	広報車
		定員	実員				
計	56	1,900	1,487	20	112		5
消 防 団 本 部		8	8				
巖 原	11	442	343	9	14		1
美 津 島	10	368	318	2	27		1
豊 玉	10	310	269	1	28		1
峰	4	204	134	3	13		
上 県	9	279	177	3	15		1
上 対 馬	12	289	238	2	15		1

(ハ) 消防水利・市街地等

(平成28年4月1日現在)

区分 署所別	計	消火栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他	10,000人 以上の 市街地	10,000人 未満 1,000人 以上の 準市街地	1,000人 未満の その他 の地域
		公 設	私 設	100m ³ 以上	40～100m ³ 未 満	20～40m ³ 未 満	私 設					
計	1,550	1,179		3	361	2	2	3			5	117
本 署	221	160			61						1	9
豆 岐 分 遣 所	98	77			21							9
美津島出張所	229	180			49						1	17
中 部 支 署	287	219			68						1	37
峰 出 張 所	352	266			86						1	20
北 部 支 署	175	133			42							13
上対馬出張所	188	144		3	34	2	2	3			1	12

(二) 署所別消防車両等

(平成28年4月1日現在)

署 所	型 式	登録番号	ポンプ	種 別	車 名	登録年月日	備 考
本 部	事 務 連 絡 車	55 て 1153			ト ヨ タ	4. 3. 1	
	防 災 広 報 車	327 さ 2614			ス バ ル	18. 2. 20	日本消防協会寄贈
	救 急 普 及 啓 発 広 報 車	827 さ 801			ニッサン	25. 11. 27	一般財団法人 救急振興財団寄贈
本 署	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 76	日本エレファント	A-2	い す ゞ	12. 2. 28	
	タ ン ク 車	827 さ 505	森 田	A-1	日 野	18. 2. 28	
	救 急 車 (高規格車)	827 さ 864			ト ヨ タ	27. 3. 17	
	予 備 救 急 車 (高規格車)	88 た 1346			ト ヨ タ	11. 1. 8	
	指 揮 車	827 さ 741			ト ヨ タ	23. 12. 26	
	化 学 車 II 型	830 に 119	森 田	A-2	日 野	27. 2. 16	
	救助工作車 II 型	827 は 94			日 野	22. 11. 24	
	先 行 消 火 車	880 た 127	トーハツ	B-2	ダイハツ	26. 12. 22	
	資 器 材 搬 送 車	880 も 63			ス ズ キ	23. 2. 22	
	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 341	森 田	A-2	い す ゞ	15. 11. 25	
	救 急 車 (高規格車)	827 さ 217			ト ヨ タ	14. 2. 25	
美津島出張所	広 報 車	880 も 68			ス ズ キ	23. 3. 24	
豆殿分遣所	先 行 消 火 車	880 も 117	トーハツ	B-2	ダイハツ	25. 12. 13	
	救 急 車	827 さ 814			ト ヨ タ	26. 3. 6	
空港分遣所	化 学 車 MAF125A	827 は 43	森 田	A-1	ソーシン	13. 9. 5	長崎県所有 (委託)
	化 学 車	827 さ 819	森 田	A-2	三 菱	13. 3. 1	長崎県所有 (委託)
中部支署	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 158	森 田	A-2	日 野	13. 3. 6	
	救 急 車 (高規格車)	827 さ 587			ニッサン	19. 11. 14	
	広 報 車	88 ち 405			ニッサン	11. 2. 25	
	化 学 車 II 型	88 た 1069	森 田	A-2	日 野	6. 11. 28	
峰出張所	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 340	森 田	A-2	い す ゞ	15. 11. 25	
	救 急 車 (高規格車)	827 さ 286			ニッサン	15. 1. 27	
	広 報 車	880 も 67			ス ズ キ	23. 3. 24	
北部支署	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 157	森 田	A-2	日 野	13. 3. 6	
	救 急 車 (高規格車)	827 さ 441			ト ヨ タ	17. 3. 4	
	広 報 車	88 ち 300			ト ヨ タ	5. 7. 21	
	救 助 工 作 車	88 た 939			日 野	4. 10. 22	
	化 学 車 II 型	88 た 1138	森 田	A-2	日 野	7. 12. 14	
上対馬出張所	ポ ン プ 車 C D I 型	827 さ 295	森 田	A-2	い す ゞ	15. 3. 12	
	救 急 車 2 B 型	827 さ 235			ト ヨ タ	14. 3. 28	山之内製薬 (株) 寄贈
	広 報 車	827 さ 30			ニッサン	11. 9. 27	

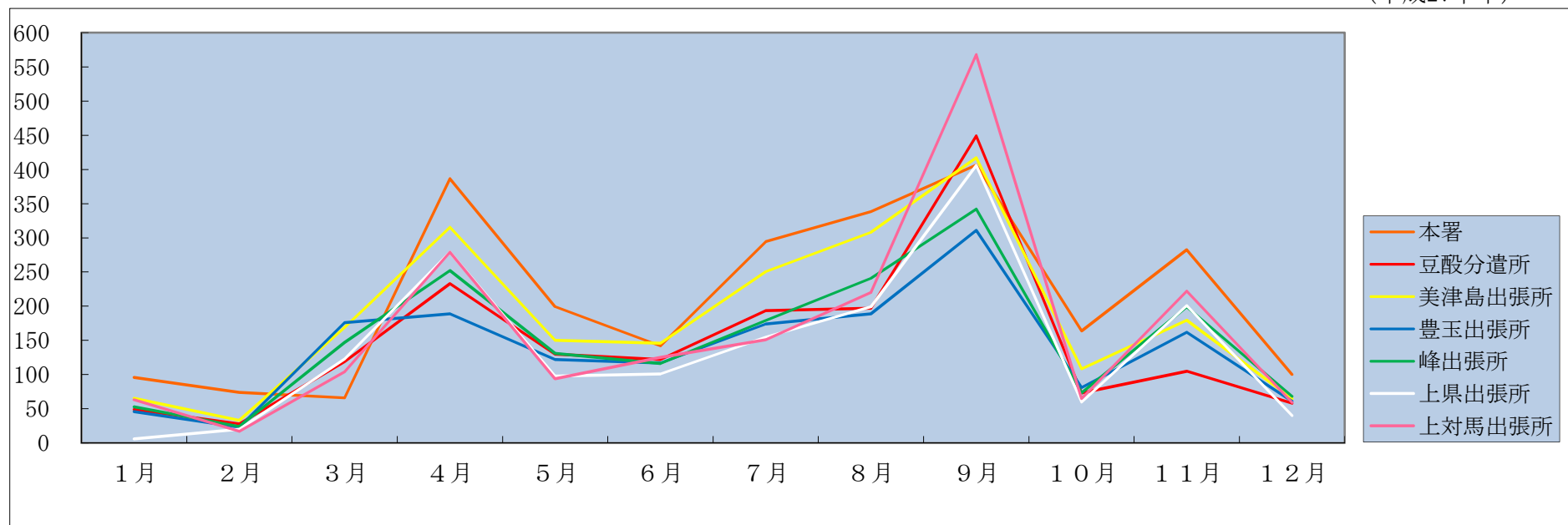
独居老人・寝たきり老人訪問指導

(平成27年中)

区分		署所別	計	本署	豆 酸 分 遣 所	美 津 島 出張 所	豊 玉 出張 所	峰 出 張 所	上 県 出張 所	上 対 馬 出張 所
計	男		155	5	4	26	3	108		9
	女		517	15	15	124	28	267	16	52
	計		672	20	19	150	31	375	16	61
独居老人	男		155	5	4	26	3	108		9
	女		517	15	15	124	28	267	16	52
	計		672	20	19	150	31	375	16	61
寝たきり老人	男									
	女									
	計									

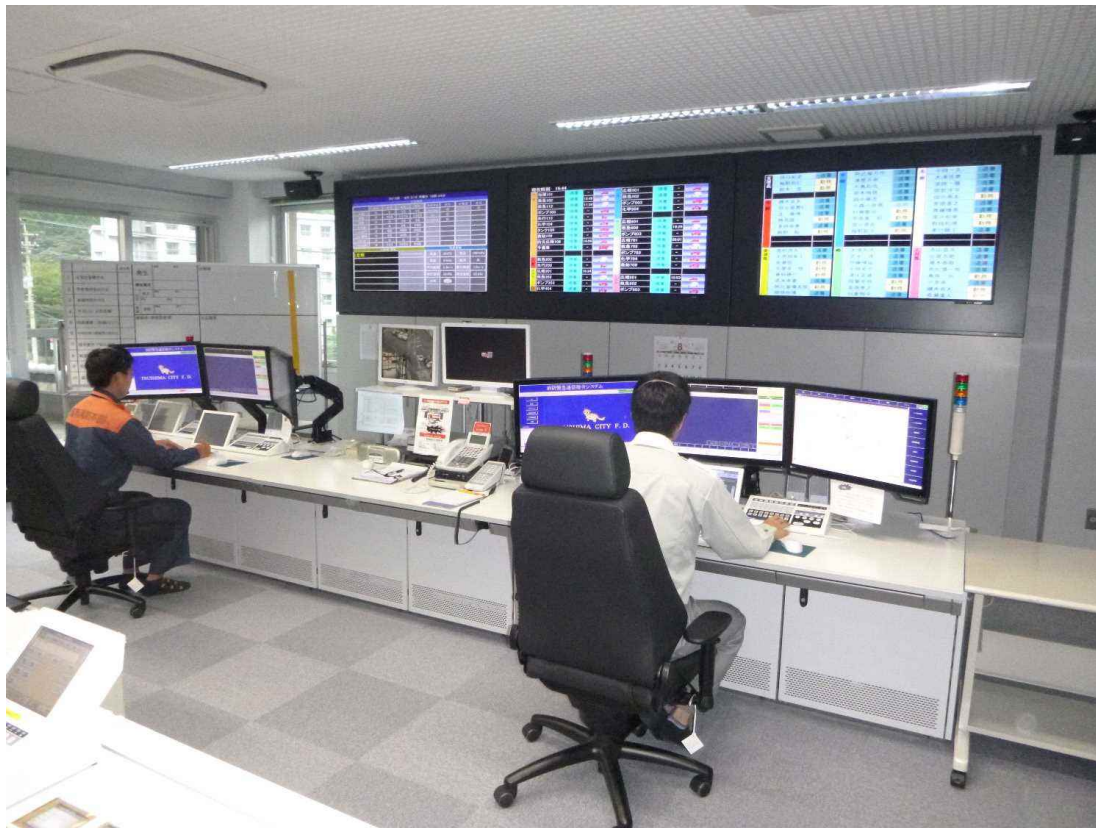
署 所 別 降 雨 量

(平成27年中)



署 所 \ 月	合計	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
本 署	2, 549. 5	212. 5	96. 0	74. 0	66. 0	386. 5	199. 5	142. 0	294. 5	338. 0	406. 5	164. 0	282. 5	100. 0
豆 殿 分 遣 所	1, 756. 5	146. 4	49. 0	28. 0	119. 0	233. 0	130. 0	122. 0	193. 5	197. 0	449. 0	73. 0	105. 0	58. 0
美津島出張所	2, 207. 5	184. 0	65. 5	33. 0	169. 0	315. 5	150. 0	146. 0	250. 5	308. 0	417. 0	108. 5	179. 5	65. 0
豊 玉 出 張 所	1, 651. 0	137. 6	46. 0	23. 0	176. 0	189. 0	122. 0	117. 0	174. 0	189. 0	311. 0	81. 0	162. 0	61. 0
峰 出 張 所	1, 825. 0	152. 1	53. 0	24. 0	147. 0	252. 0	131. 0	116. 0	179. 0	241. 0	342. 0	73. 0	199. 0	68. 0
上 県 出 張 所	1, 688. 0	140. 7	6. 0	20. 0	123. 0	279. 0	98. 0	101. 0	155. 0	199. 0	406. 0	60. 0	201. 0	40. 0
上対馬出張所	1, 967. 0	163. 9	63. 0	17. 0	104. 0	279. 0	94. 0	125. 0	151. 0	220. 0	568. 0	65. 0	222. 0	59. 0

通 信



通信指令台システム

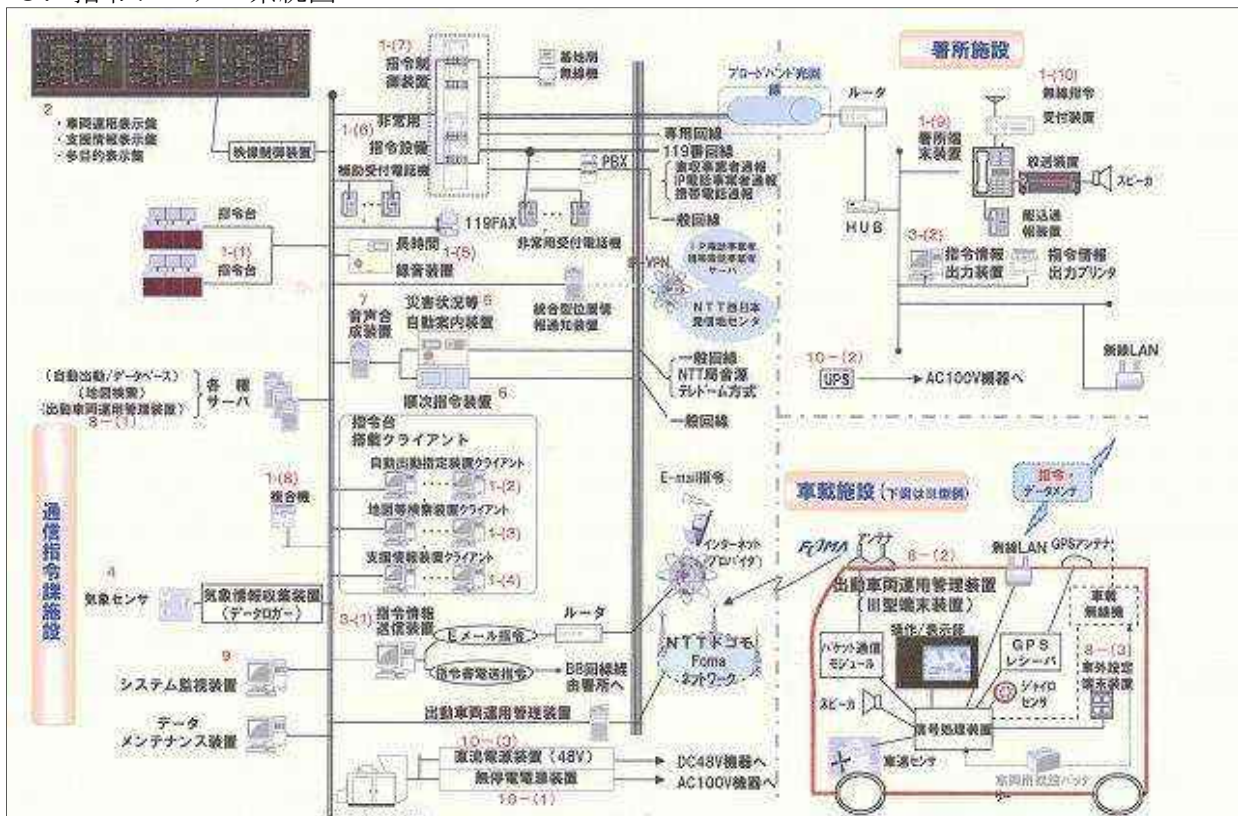
1. 高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線システムの概要

当本部では平成24年度より260MHz帯デジタル無線方式による消防救急無線の整備を実施し、平成26年度の運用開始訓練を経て平成27年3月20日より運用を開始した。また、運用開始から17年が経過した消防指令センターを高機能消防指令センターに更新することにより、火災・救急・救助等の災害種別や規模に応じた部隊編成を迅速かつ的確に編成し出場させ、市民の安心・安全に寄与する役割を担っている。

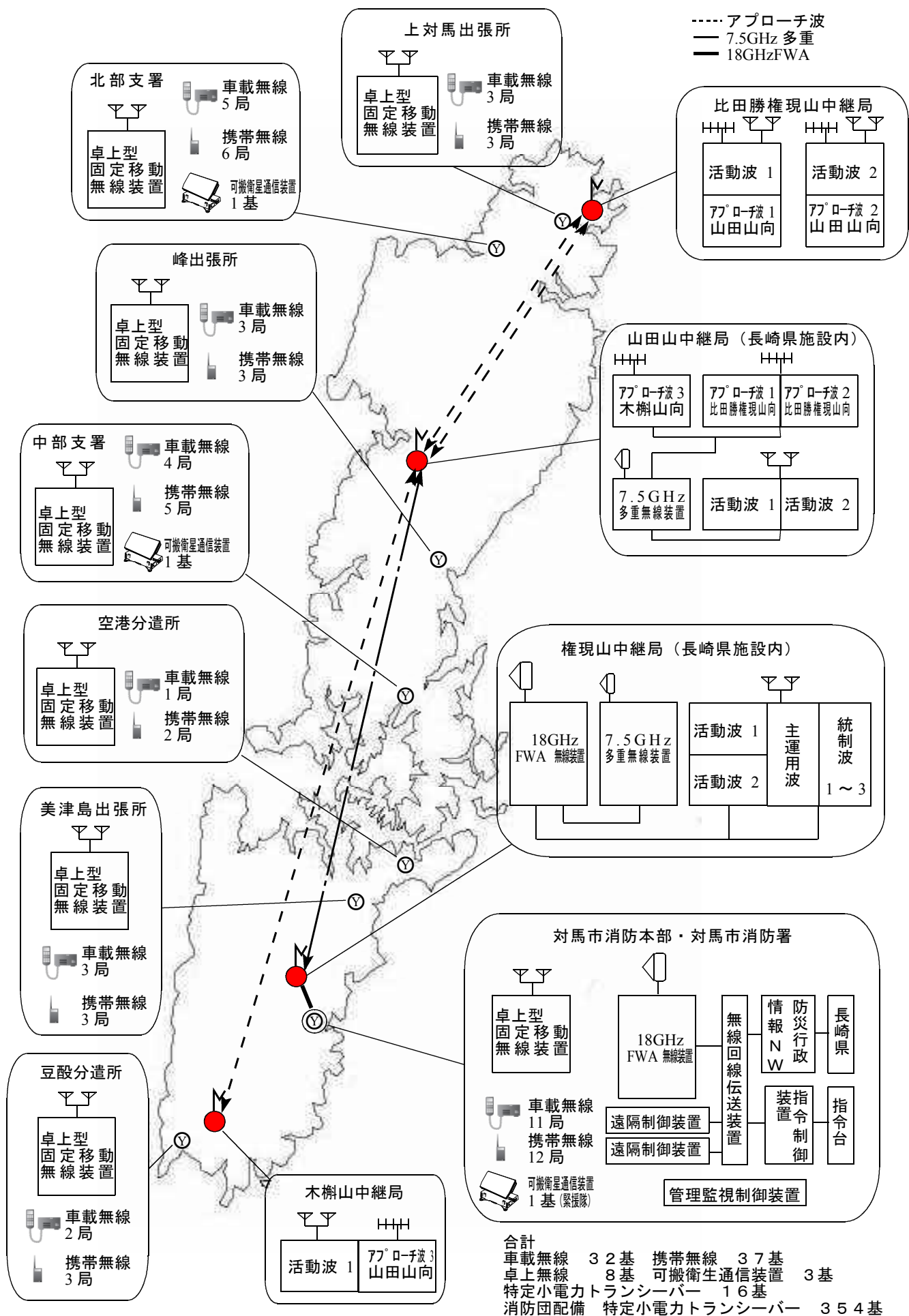
2. 指令装置



3. 指令システム系統図



4. 消防無線設置状況図

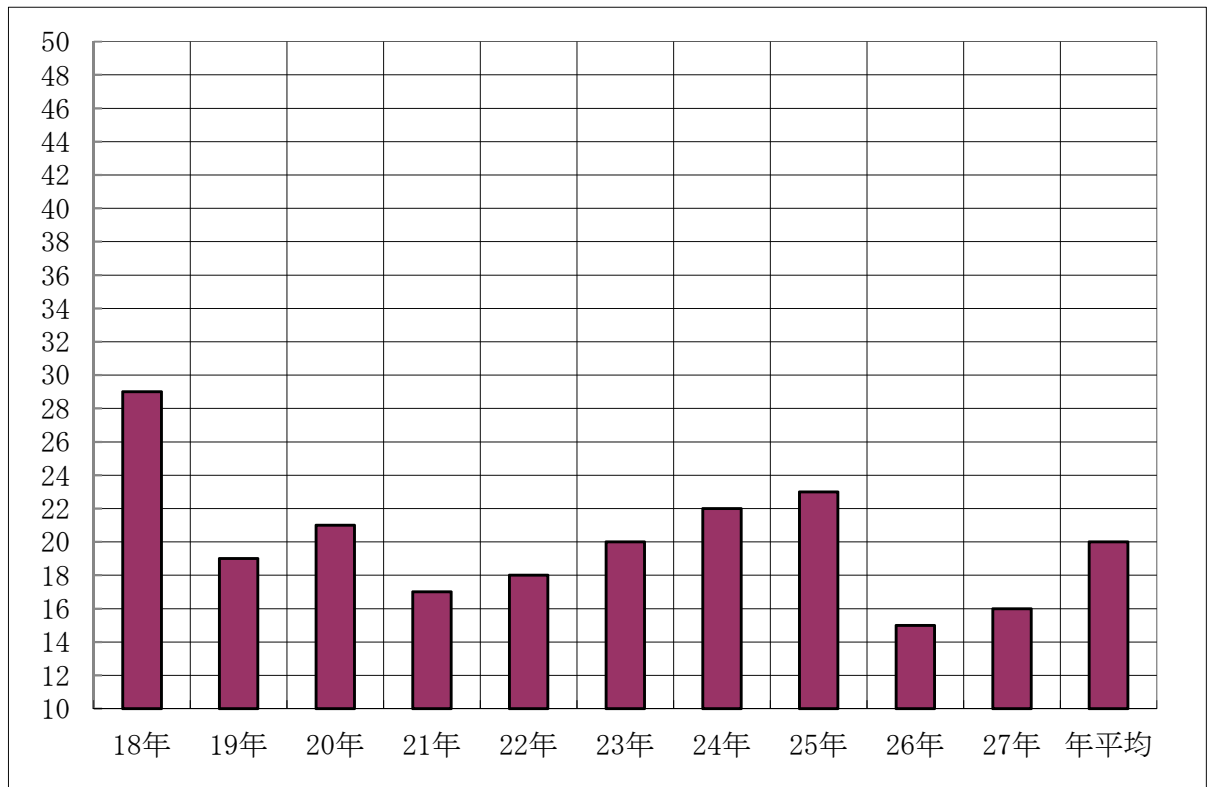


火 災



建物火災 現場写真

過去10年間の火災発生状況



過去5年間の火災損害額状況

(単位：千円)

種別 \ 年別	23年	24年	25年	26年	27年	年平均
建物	14,678	31,893	22,779	17,339	11,829	19,704
林野	125	32	47	0	23	45
その他	728	21,330	260	188	276	4,556
計	15,531	53,255	23,086	17,527	12,128	24,305

過去10年間の署所別火災発生状況

年 署所	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	年平均
本 署	6	5	6	5	4	7	8	8	2	2	5
豆 殿									1	1	1
美 津 島	6	5	3	5	2	2	3	4	5	5	4
豊 玉	6	3	2	1	5	4	4	3	4	2	3
峰	4	3	4	4	2	6	5	3	1	0	3
上 県	2	3	4	0	2	0	1	2	1	1	2
上 対 馬	5	0	2	2	3	1	1	3	1	5	2
計	29	19	21	17	18	20	22	23	15	16	20

過去10年間の署所別火災損害額状況

(単位：千円)

年 署所	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	年平均
本 署	17,295	166	595	2,587	15,215	609	18,423	20,369	3	3,806	7,907
豆 殿									0	2,723	1,362
美 津 島	26,936	249	11,461	1,109	3	129	3,065	52	8,195	4,760	5,596
中 部	15,498	18,904	6,196	0	448	63	11,072	72	793	671	5,372
峰	82	11,720	426	565	387	14,730	6,490	383	0	0	3,478
北 部	5	293	122	0	130	0	14,205	2,190	88	0	1,703
上 対 馬	1,117	0	4,011	835	4,688	0	0	20	8,448	168	1,929
計	60,933	31,332	22,811	5,096	20,871	15,531	53,255	23,086	17,527	12,128	26,257

火 災 種 別 一 覧 表

(平成27年中)

月 別	件 数	火 災 種 別																				損 害 額 合 計 (千円)					
		建 物 火 災 用 途 別 内 訳																林 野		車 両			船 舶		そ の 他		
		件 数	専 用 住 宅	共 同 住 宅	遊 技 場	飲 食 店	工 場	駐 車 場	複 合 用 途 ・ 非 特 定	複 合 用 途 ・ 特 定	そ の 他	焼 損 面 積 (㎡)	焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	負 傷 者	死 者	損 害 額 (千円)	件 数	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)		件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数
計	16	7	3	1			2			1	594	14	7	15			11,829	3	105	23	2	276			4		12,128
1	2	2		1			1				60	2	2	2			3,425										3,425
2	1																	1	1								
3	1	1								1	86	2	1	2			671										671
4	2	1	1								330	5	2	7			4,614	1									4,614
5	4	1	1									1					5				1	130			2		135
6	1	1					1				5	1					391										391
7	1																				1	146					146
8	1																								1		
9																											
10	1																	1	104	23							23
11																											
12	2	1	1								113	3	2	4			2,723								1		2,723

覚知別火災発生状況

(平成27年中)

覚知別 区分			合 計	119	加入電話	警察電話	駆け付け	事後聞知	そ の 他
火災 件数	合 計		16	11	2			2	1
	内訳	建 物	7	6	1				
		林 野	3	1				1	1
		そ の 他	6	4	1			1	
焼損 棟数	全 焼		5	5					
	半 焼		2	2					
	部 分 焼		5	4	1				
	ぼ や		2	2					
り災 世帯	全 損		3	3					
	半 損		2	2					
	小 損		2	2					
焼損 面積	建 物 （ ㎡ ）		594	589	5				
	林 野 （ a ）		105					1	104
り 災 人 員			15	15					
死傷 者	死 者								
	負 傷 者								
損 害 額 （ 千 円 ）			12,128	11,584	391			130	23
火災1件当たりの 平均損害額(千円)			758	1,053	196			65	23

町別火災発生状況

(平成27年中)

区分 町別			合計	対 馬 市					
				厳 原 町	美津島町	豊 玉 町	峰 町	上 県 町	上対馬町
火災 件数	合 計		16	4	4	2		1	5
	内 訳	建 物	7	4		1			2
		林 野	3		2				1
		そ の 他	6		2	1		1	2
焼損 棟数	全 焼		5	4		1			
	半 焼		2	2					
	部 分 焼		5	4		1			
	ぼ や		2					2	
災 害 世 帯	全 損		3	3					
	半 損		2	1		1			
	小 損		2	2					
焼損 面積	建 物 （ m ² ）		594	508		86			
	林 野 （ a ）		105		1			104	
災 人 員			15	13		2			
死傷 者	死 者								
	負 傷 者								
損 害 額 （ 千 円 ）			12,128	11,143	146	671		168	
火災1件当たりの 平均損害額（千円）			758	2,786	37	336		34	

気象別火災発生状況

(平成27年中)

種別 区分		合 計	火災件数				焼損棟数				損 害 額	損 以上 の火災 件数 百万 円数
			建物火災		林	そ の 他	全	半	部 分	ぼ や		
			延 焼	非 延 焼								
合 計		16	3	4	3	6	5	2	5	2	12, 128	3
風速	静 穏	6	1	1	1	3	1		2	1	2, 858	1
	2. 0m 以上～3. 0m 未満	5	1	1	1	2	1		2		1, 062	
	3. 0m 以上～5. 0m 未満	2		1		1					3, 561	1
	5. 0m 以上～7. 0m 未満	1			1			1			23	
	7. 0m 以上～10. 0m 未満	2	1	1			3	1	1	1	4, 624	1
	10. 0m 以上											
相対湿度	40%未満	1	1				3	1	1		4, 614	1
	40 % 以上～50% 未満	1				1						
	50 % 以上～60% 未満	5	1	2	1	1	1	1	1	1	4, 091	1
	60 % 以上～70% 未満	3		1	1	1				1	163	
	70 % 以上～80% 未満											
	80 % 以上～90% 未満	4	1		1	2	1		2		2, 723	1
	90%以上	2		1		1			1		537	
天候	快 晴	2		1		1				1	5	
	晴	9	3	1	1	4	5	2	4		11, 576	3
	く も り	4		2	2				1	1	401	
	雨	1				1					146	
	そ の 他											

月別・曜日別・時間別火災発生状況

(平成27年中)

時間別	計	月別												曜日別						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	日	月	火	水	木	金	土
計	16	2	1	1	2	4	1	1	1		1		2	3	1	1	5	3		3
6～7																				
7～8																				
8～9																				
9～10	1						1										1			
10～11																				
11～12	2				1								1		1	1				
12～13	2							1					1				1	1		
13～14	1	1																1		
14～15	1	1																		1
15～16	3			1	1	1								1			1			1
16～17																				
17～18																				
18～19	2					1			1					1			1			
19～20	2					1					1			1				1		
20～21																				
21～22																				
22～23	1		1														1			
23～24																				
0～1																				
1～2																				
2～3																				
3～4																				
4～5																				
5～6																				
不明	1					1														1

原因別火災発生状況

(平成27年中)

原因別 区分			合 計	た き 火	コ ン ロ	風 呂 か ま ど	ス ト ー ブ	た ば こ	火 遊 び	放 火	灯 火	電 灯 等 の 配 線	不 明	そ の 他
火 災 件 数	合 計		16	1	1			1	1			2	2	8
	内 訳	建 物	7		1							1	1	4
		林 野	3					1	1					1
		そ の 他	6	1								1	1	3
焼 損 棟 数	全 焼		5									1		4
	半 焼		2										1	1
	部 分 焼		5									2		3
	ぼ や		2		1									1
焼 損 面 積	建 物 （ m ² ）		594									113	60	421
	林 野 （ a ）		105					1						104
死 傷 者	死 者													
	負 傷 者													
損 害 額 （ 千 円 ）			12,128		5							2,723	3,561	5,839

主 要 火 災

(平成27年中)

発生場所 区分		厳原町	厳原町	厳原町
火 災 種 別		建物火災	建物火災	建物火災
発 生 年 月 日		1月31日	4月27日	12月10日
出 火 時 分		14時35分	11時00分	12時40分
覚 知 時 分		14時50分	12時08分	12時49分
鎮 火 時 分		15時31分	13時17分	13時23分
覚 知 別		119	119	119
出 火 原 因		不明	配線器具	電灯電話等の配線
気 象 状 況	天 気	晴れ	晴れ	晴れ
	風 向	北北西	南南西	東北東
	風 速 (m/s)	4	7	1
	相 対 湿 度 (%)	53	26	85
焼 損 棟 数	全 焼		3	1
	半 焼	1	1	
	部 分 焼		1	2
	ぼ や			
焼損面積 (㎡・a)		60	329.9	75.8
り 災 世 帯	全 損		2	1
	半 損	1		
	小 損	1		1
り 災 人 員		2	7	4
死 傷 者	死 者			
	負 傷 者			
損害額 (千円)		3, 415	4, 614	2, 723

救 急



救急の日行事「1日救急隊長」

救急一目統計

(平成27年中)

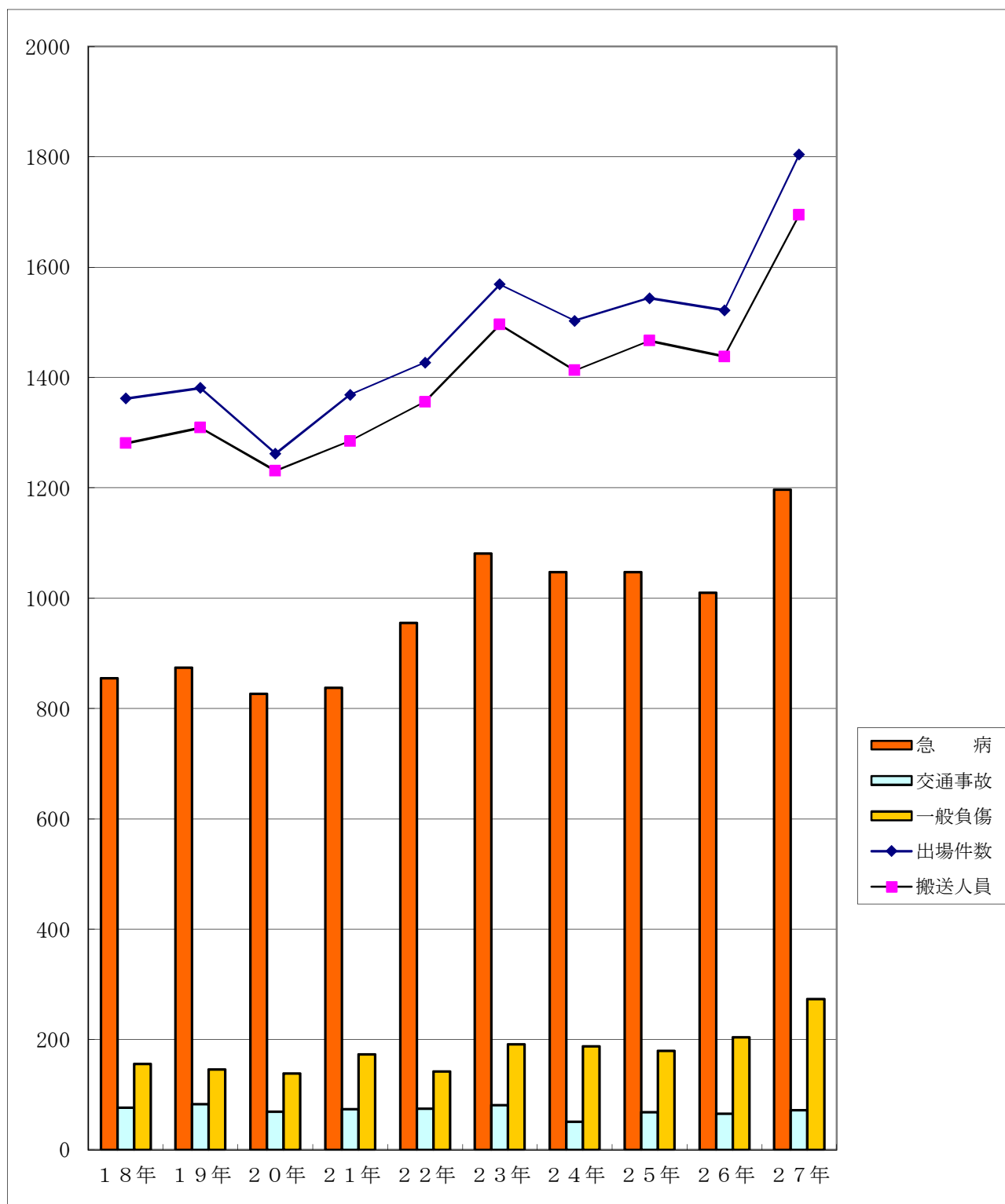
+ 救急病院 ◇長崎県対馬病院 ◇中対馬病院 ◇対馬いづはら病院 ◇上対馬病院	高規格救急車	5台	標準救急車	2台

○出場 件数	1,804 件	○搬送人員	1,695 人
○搬送 件数	1,717 件	○不搬送	88 件
* 高規格救急車（本署、美津島、中部支署、峰、北部支署に配備）の出場件数			1,528 件
* 高規格救急車による搬送人員			1,435 人
* 特定行為の実施件数			7 件

出場件数 1,804件			
急病	交通事故	一般負傷	その他
1,197件	72件	273件	212件
66.4%	4.0%	15.1%	11.8%
○救急出場の多かった ○1回の出場で ・月は 12月 180 件 ・最長所要時間は 北部支署 4時間46分 ・曜日は 月曜日 295 件 ・最長走行距離は 170 km ・時分は 8～10時 238 件 ・最多患者搬送は 3 人 ・町は 厳原町 608 件			

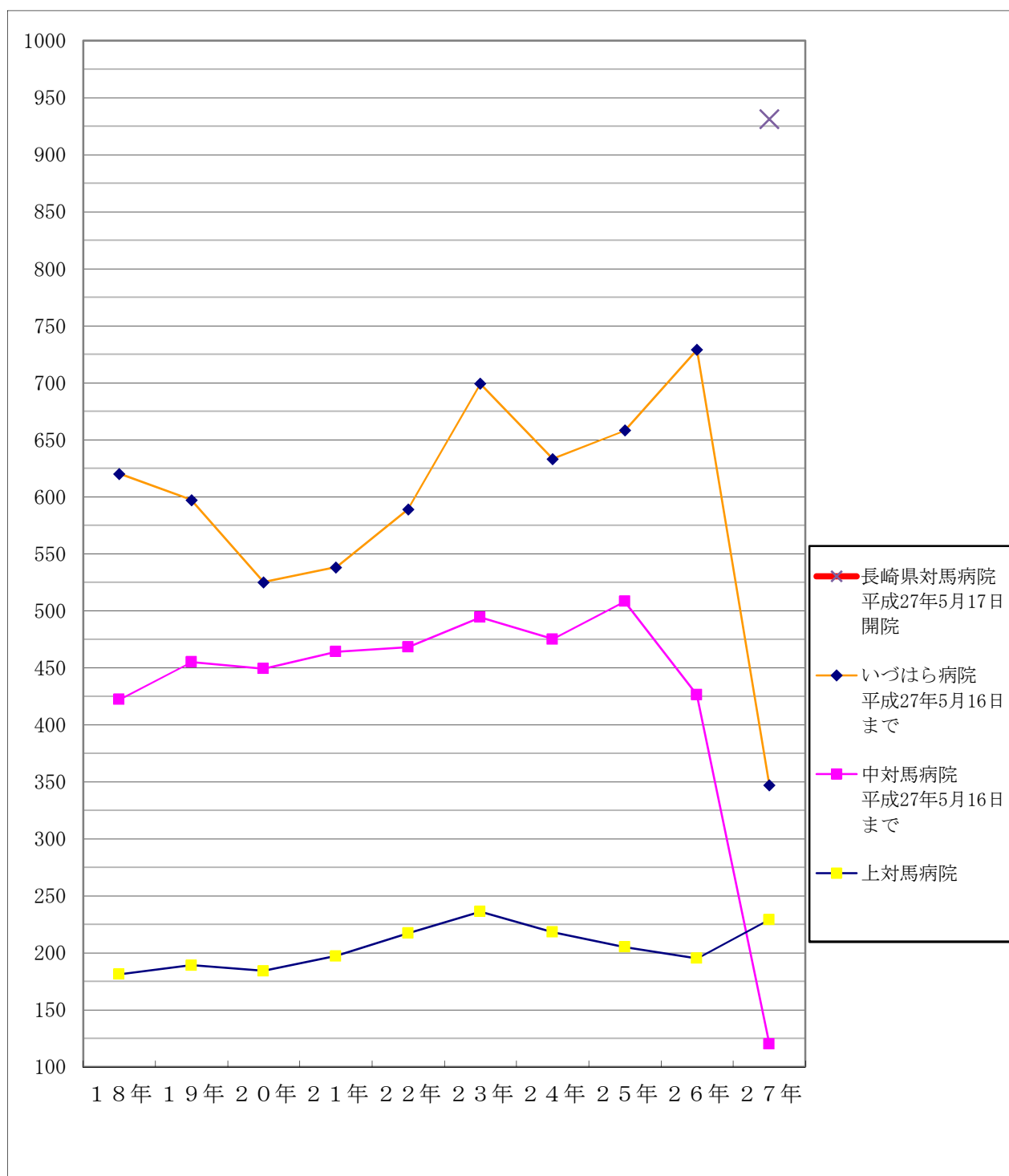
○1日当たりの平均出場件数	4.94 件	○ヘリコプター搬送	22 人
○1日当たりの平均搬送人員	4.64 人	○ドクターヘリ搬送	44 人
○1日の最多出場	16 件	○資機材等搬送	37 人
○人口1,000人当たりの出場件数 55件（切り捨て）		○定期航路	0 人
○住民 18人 に1人の割合で搬送されている（切り捨て）		○医師搬送	0 人
○4時間50分 に1件の割合で救急隊が出場している			

過去 10 年間の救急活動の推移



区分 \ 年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
出場件数	1,362	1,381	1,262	1,369	1,427	1,569	1,503	1,544	1,522	1,804
搬送人員	1,281	1,309	1,231	1,285	1,356	1,496	1,413	1,467	1,438	1,695
急病	855	874	827	838	955	1,081	1,047	1,047	1,010	1,197
交通事故	76	83	69	74	75	81	51	68	65	72
一般負傷	156	146	138	173	142	191	188	179	204	273

過去10年間の救急告示病院搬送の推移



病院 \ 年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
長崎県対馬病院 平成27年5月17日開院										931
いづはら病院 平成27年5月16日まで	620	597	525	538	589	699	633	658	729	347
中対馬病院 平成27年5月16日まで	422	455	449	464	468	494	475	508	426	120
上対馬病院	181	189	184	197	217	236	218	205	195	229

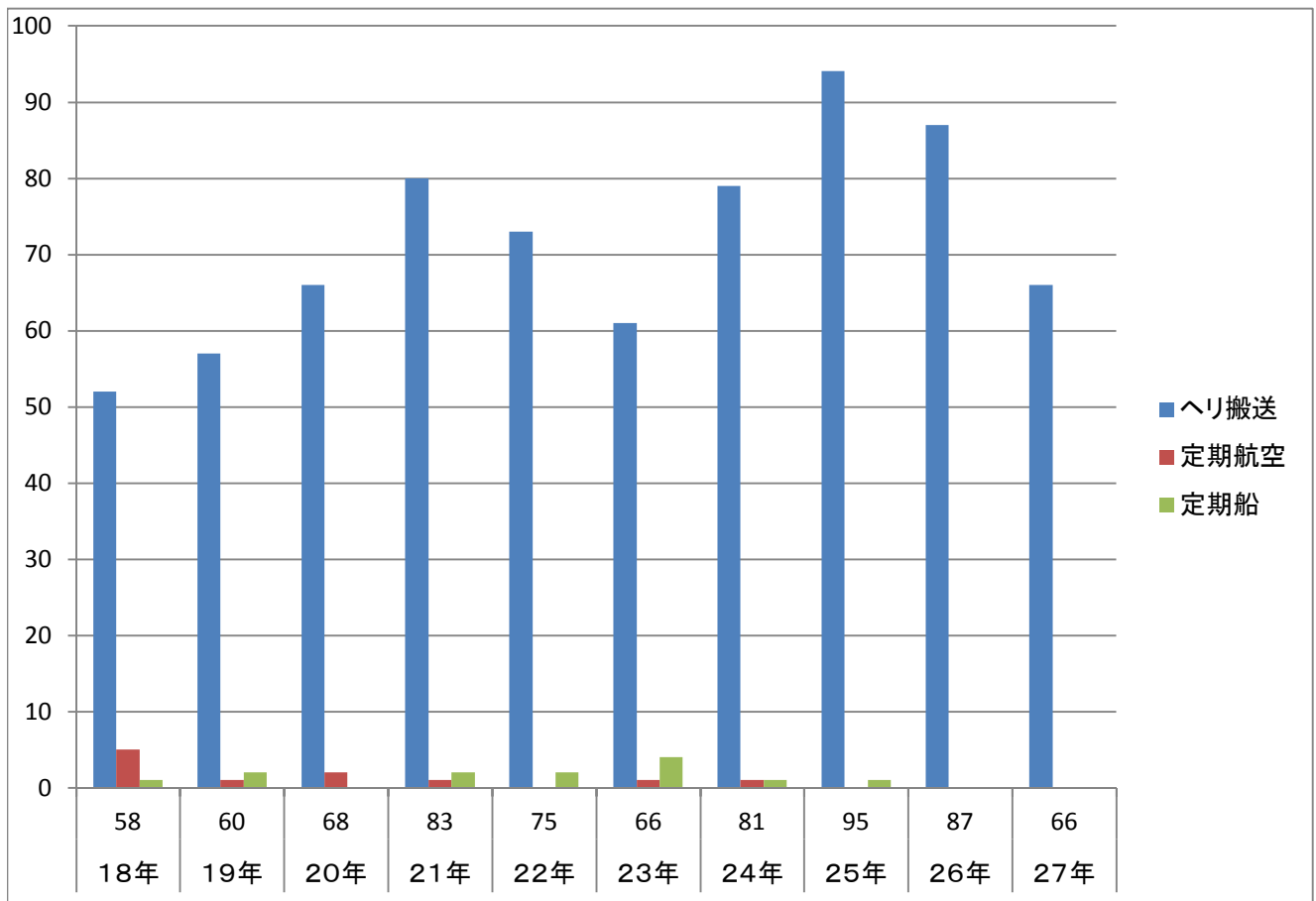
過去10年間の島外搬送の推移

1. ヘリコプター搬送診療科目別状況

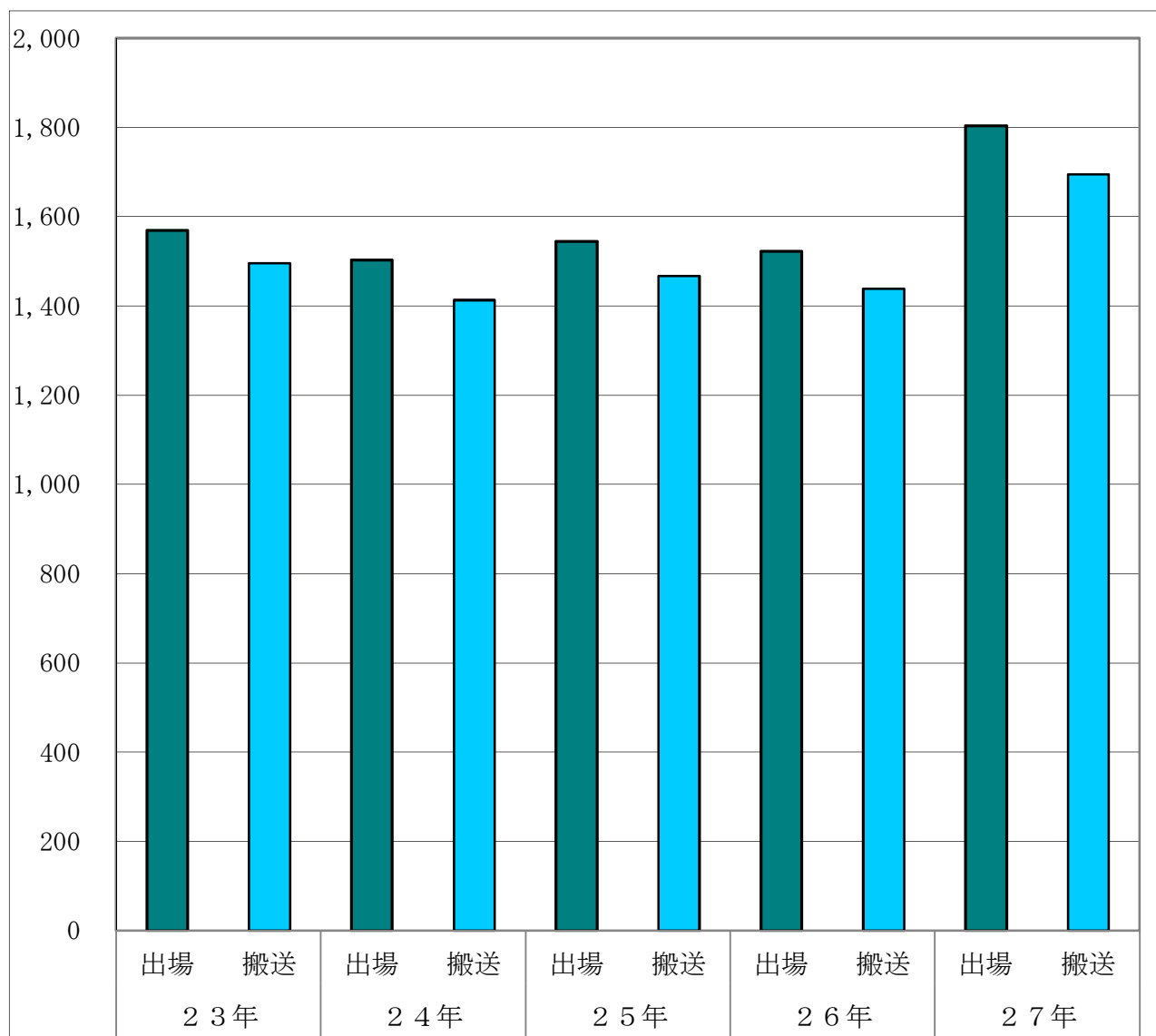
区分 \ 年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
脳外科	32	29	29	39	34	24	50	34	36	31
内科	4	16	20	24	23	29	19	48	33	21
整形外科	4	2	9	8	9	5	3	5	13	9
新生児	1	3	1	2	1			1		1
その他	11	7	7	7	6	3	7	6	5	4

2. 島外搬送機関別状況

区分 \ 年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
計	58	60	68	83	75	66	81	95	87	66
ヘリ搬送 (うちドクターヘリ)	52 (1)	57 (20)	66 (34)	80 (57)	73 (33)	61 (38)	79 (62)	94 (73)	87 (64)	66 (44)
定期航空	5	1	2	1		1	1			
定期船	1	2		2	2	4	1	1		



過去5年間の事故種別救急活動の推移



種別	23年		24年		25年		26年		27年	
	出場	搬送	出場	搬送	出場	搬送	出場	搬送	出場	搬送
計	1,569	1,496	1,503	1,413	1,544	1,467	1,522	1,438	1,804	1,695
火災					2	1	1	2		
自然災害										
水難	10	4	5	2	8	7	3	3	6	3
交通事故	81	89	51	55	68	73	65	65	72	79
労働災害	9	9	9	8	8	8	9	9	23	24
運動競技	1	1	3	3	6	6	4	4	9	9
一般負傷	191	188	188	183	179	175	204	197	273	265
加害	5	4	6	6	1	1	3	2	4	4
自損行為	20	15	17	10	12	7	5	1	8	5
急病	1,081	1,040	1,047	996	1,047	1,004	1,010	974	1,197	1,132
その他	171	146	177	150	213	185	218	181	212	174

過去 5 年間の救急活動の推移

区分 \ 年		23	24	25	26	27
対馬市	出場件数	1,569	1,503	1,544	1,522	1,804
	搬送人員	1,496	1,413	1,467	1,438	1,695

過去 5 年間の傷病程度別の推移

() 割合 %

程度 \ 年	23	24	25	26	27	平均件数 (%)
計	1,496	1,413	1,467	1,438	1,695	1,502
	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
死 亡	40	41	35	40	47	41
	(2.7)	(2.9)	(2.4)	(2.8)	(2.8)	(2.7)
重 症	247	226	232	215	206	225
	(16.5)	(16.0)	(15.8)	(15.0)	(12.2)	(15.0)
中等症	628	609	612	605	673	625
	(42.0)	(43.1)	(41.7)	(42.0)	(42.0)	(41.6)
軽 症	553	518	566	555	748	588
	(37.0)	(36.7)	(38.6)	(38.6)	(44.1)	(39.2)
その他	28	19	22	23	21	23
	(1.9)	(1.3)	(1.5)	(1.6)	(1.2)	(1.5)

事故種別・月別救急状況

(平成27年中)

種別区分		計	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				不 搬 送
													転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
計	出場件数	1,804			6	72	23	9	273	4	8	1,197	151		37	24	88
	搬送人員	1,695			3	79	24	9	265	4	5	1,132	174				
一 月	出場件数	165				3	1		18			121	16		5	1	13
	搬送人員	146				3	1		17			108	17				
二 月	出場件数	116				2	1		17	1	1	80	10		4		9
	搬送人員	103				2	1		15	1		75	9				
三 月	出場件数	143				7	1	1	14		3	105	10			2	7
	搬送人員	138				8	1	1	12		3	100	13				
四 月	出場件数	135				4			21	1		85	18		4	2	9
	搬送人員	123				4			21	1		77	20				
五 月	出場件数	165				3		2	31		2	88	31		8		10
	搬送人員	149				4		2	30		1	81	31				
六 月	出場件数	155				8		1	16			117	7		2	4	3
	搬送人員	153				11		1	16			114	11				
七 月	出場件数	144				8			25			103	5			3	1
	搬送人員	144				9			25			102	8				
八 月	出場件数	153			1	7	2	1	23	2	1	102	12			2	8
	搬送人員	150			1	8	2	1	26	2		95	15				
九 月	出場件数	148			3	4	11	2	20			89	9		6	4	7
	搬送人員	136			1	4	12	2	19			85	13				
十 月	出場件数	139			1	10	3	1	26			86	11			1	6
	搬送人員	134				11	3	1	25			83	11				
十一 月	出場件数	161				6	2	1	22			110	11		4	5	8
	搬送人員	150				6	2	1	20			106	15				
十二 月	出場件数	180			1	10	2		40		1	111	11		4		7
	搬送人員	169			1	9	2		39		1	106	11				

署所別・月別救急状況

(平成27年中)

署 所 別			本 署	豆 殿 分 遣 所	美 津 島 出 張 所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出 張 所
月	区分	計							
計	出場件数	1,804	515	114	360	262	275	116	162
	搬送人員	1,695	475	106	350	247	263	100	154
一 月	出場件数	165	56	7	32	24	21	10	15
	搬送人員	146	47	6	30	21	19	8	15
二 月	出場件数	116	35	10	22	14	18	6	11
	搬送人員	103	31	9	21	13	16	4	9
三 月	出場件数	143	37	13	30	22	25	4	12
	搬送人員	138	37	12	30	19	25	4	11
四 月	出場件数	135	40	2	23	18	24	8	20
	搬送人員	123	36	2	20	17	23	7	18
五 月	出場件数	165	57	4	26	24	28	14	12
	搬送人員	149	49	3	24	22	27	13	11
六 月	出場件数	155	44	10	33	23	21	9	15
	搬送人員	153	44	9	35	21	21	8	15
七 月	出場件数	144	43	10	30	26	21	7	7
	搬送人員	144	44	10	30	26	20	7	7
八 月	出場件数	153	33	11	30	27	24	12	16
	搬送人員	150	31	10	32	24	25	11	17
九 月	出場件数	148	39	13	33	19	20	11	13
	搬送人員	136	33	11	33	19	19	8	13
十 月	出場件数	139	39	7	33	21	17	8	14
	搬送人員	134	38	7	31	22	16	8	12
十 一 月	出場件数	161	40	10	38	20	26	13	14
	搬送人員	150	38	10	35	20	23	10	14
十 二 月	出場件数	180	52	17	30	24	30	14	13
	搬送人員	169	47	17	29	23	29	12	12

事故種別・署所別出場状況

(平成27年中)

事故別 署所別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	1,804			6	72	23	9	273	4	8	1,197	212
本 署	515			4	24	3	3	77	3	3	338	60
豆 酸 分 遣 所	114					2	1	28			83	
美 津 島 出 張 所	360			1	23	6	2	44	1	2	221	60
中 部 支 署	262				11	5	1	46		2	182	15
峰 出 張 所	275			1	7	1	1	41		1	217	6
北 部 支 署	116				3	3		19			71	20
上 対 馬 出 張 所	162				4	3	1	18			85	51

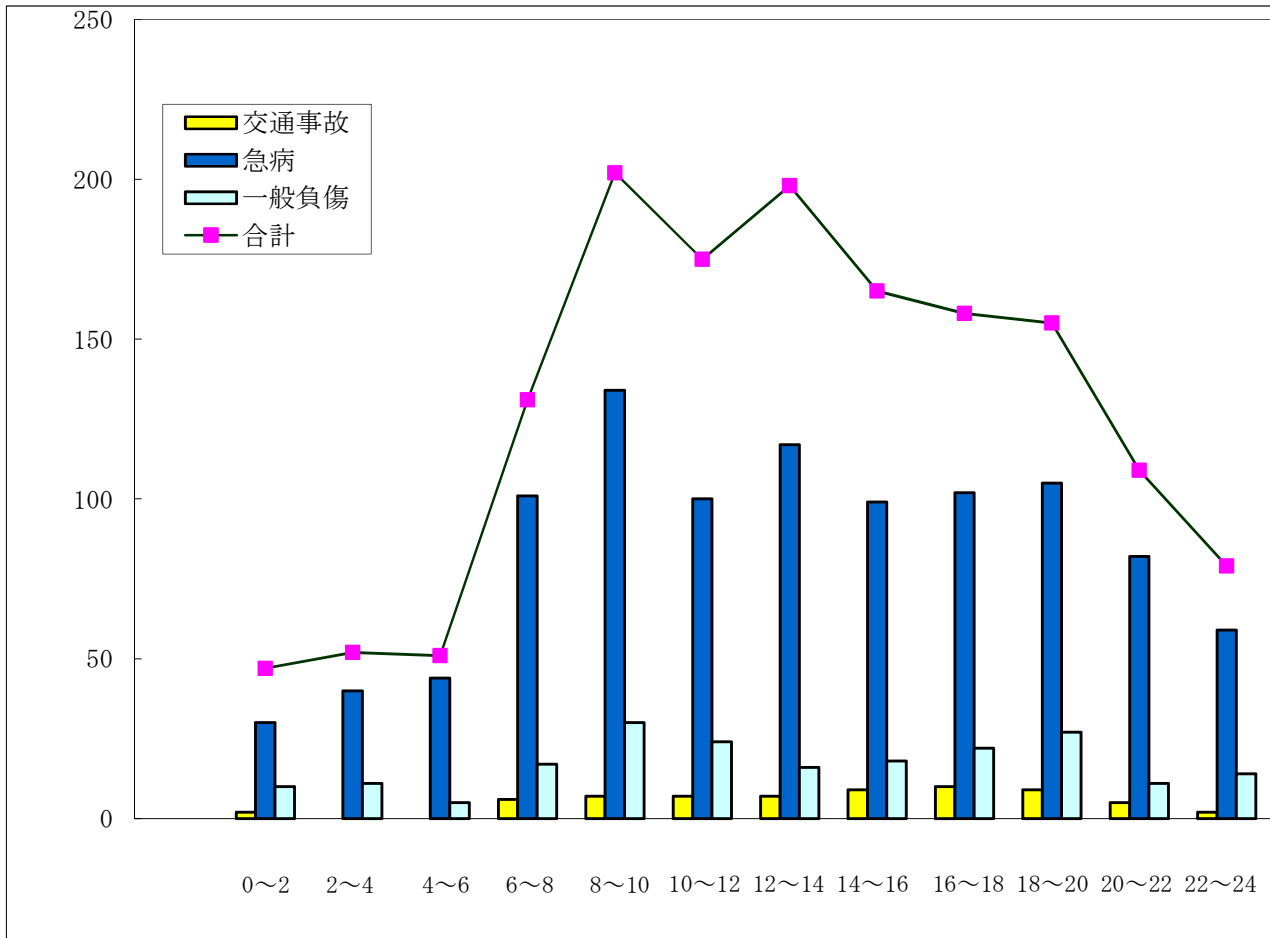
事故種別・曜日別出場状況

(平成27年中)

種別 曜日別	合計	月	火	水	木	金	土	日
合 計	1,804	295	244	264	230	287	219	265
火 災								
自 然 災 害								
水 難	6		3	2			1	
交 通 事 故	72	14	9	15	9	12	8	5
労 働 災 害	23	4	7	3	2	6	1	
運 動 競 技	9		2	1	2	1	1	2
一 般 負 傷	273	32	39	42	35	29	48	48
加 害	4					1		3
自 損 行 為	8	1	2	2			2	1
急 病	1,197	210	158	170	155	192	144	168
そ の 他	212	34	24	29	27	46	14	38

事故種別・時間別出場状況

(平成27年中)



種別 \ 時間別	合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
合 計	1,804	94	55	92	200	238	216	215	191	204	130	128	41
火 災	0												
自 然 災 害	0												
水 難	6					1	1	1	1		2		
交 通 事 故	72	4		2	14	9	7	10	13	7	3	3	
労 働 災 害	23				6	5	2	5	3	2			
運 動 競 技	9					2	1		1	3	1	1	
一 般 負 傷	273	19	5	12	26	40	33	22	29	42	18	20	7
加 害	4	2		1								1	
自 損 行 為	8		1	1	1		1	2		1		1	
急 病	1,197	65	47	75	139	141	128	125	109	135	102	98	33
そ の 他	212	4	2	1	14	40	43	50	35	14	4	4	1

事故種別・傷病程度別・性別搬送状況

(平成27年中)

事故別 程度別		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	男	966			3	47	24	8	138	3	2	643	98
	女	729				32		1	127	1	3	489	76
	計	1,695			3	79	24	9	265	4	5	1,132	174
死 亡	男	22			1	1	1				1	18	
	女	25										25	
	計	47			1	1	1				1	43	
重 症	男	113			1	3	7		10			56	36
	女	93				2			16			48	27
	計	206			1	5	7		26			104	63
中 等 症	男	391			1	11	5	5	42	1	1	276	49
	女	282				5		1	53		3	185	35
	計	673			1	16	5	6	95	1	4	461	84
軽 症	男	431				32	11	3	86	2		293	4
	女	317				25			58	1		231	2
	計	748				57	11	3	144	3		524	6
そ の 他	男	9											9
	女	12											12
	計	21											21

事故種別・年齢区分別・性別搬送状況

(平成27年中)

事故種別 \ 年齢区分		男	5	10	20	30	40	50	60	70	80
		女	9	19	29	39	49	59	69	79	以上
計		1,695	44	40	55	65	91	156	231	351	662
	1,695	966	26	23	31	42	60	109	135	220	320
		729	18	17	24	23	31	47	96	131	342
火 災											
自 然											
水 難	3	3		1		1			1		
交 通	79	47	4	3	5	9	4	5	10	3	4
		32		2	5	2	4	2	9	5	3
労 災	24	24			2	4	5	4	8	1	
運 動	9	8		4	2		1	1			
		1		1							
一 般	265	138	3	4	3	3	11	18	21	27	48
		127	5	2	2	2	4	9	13	20	70
加 害	4	3					1	1	1		
		1							1		
自 損	5	2					2				
		3			1		1		1		
急 病	1,132	643	17	9	18	21	33	68	84	169	224
		489	11	11	11	15	18	30	62	91	240
そ の 他	174	98	2	2	1	4	3	12	10	20	44
		76	2	1	5	4	4	6	10	15	29

署所別・医療機関等別搬送状況

(平成27年中)

署所別 医療機関等別		合 計		本 署	豆 酸 分 遣 所	美 津 島 出 張 所	中 部 支 署	峰 出 張 所	北 部 支 署	上 対 馬 出 張 所
合 計		計	1,695	475	106	350	247	263	100	154
		割合 (%)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
救 急 告 示 病 院	対 馬 病 院	計	931	307	76	196	164	151	15	22
		割合 (%)	(54.9)	(64.6)	(71.7)	(56.0)	(66.4)	(57.4)	(15.0)	(14.3)
	いづはら病院	計	347	143	30	59	50	50	1	14
		割合 (%)	(50.6)	(30.1)	(28.3)	(16.9)	(20.2)	(19.0)	(1.0)	(9.1)
	中 対 馬 病 院	計	120	10		55	31	24		
		割合 (%)	(7.1)	(2.1)		(15.7)	(12.6)	(9.1)		
	上 対 馬 病 院	計	229	2		1		38	83	105
		割合 (%)	(13.5)	(0.4)		(0.3)		(14.4)	(83.0)	(68.2)
	豊 玉 診 療 所	計	2				2			
		割合 (%)	(0.1)				(0.8)			
そ の 他 の 医 療 機 関	豆 酸 診 療 所	計								
		割合 (%)								
	仁 田 診 療 所	計								
		割合 (%)								
そ の 他	ドクターヘリ	計	44	10		24				10
		割合 (%)	(2.6)	(2.1)		(6.9)				(6.5)
	ヘリコプター	計	22	3		15			1	3
		割合 (%)	(1.3)	(0.6)		(4.3)			(1.0)	(1.9)
	そ の 他	計								
		割合 (%)								

医療機関等への収容所要時間別搬送状況

(平成27年中)

時間別 事故別	合 計	10分	10分	20分	30分	60分	120分
		未満	～ 20分	～ 30分	～ 60分	～ 120分	以上
合 計	1,695	9	224	416	639	401	6
急 病	1,132	8	154	271	430	268	1
交 通 事 故	79	0	8	22	33	16	0
一 般 負 傷	265	1	28	49	116	69	2
そ の 他	219	0	34	74	60	48	3

病院等の要請による救急出場件数及び搬送人員

(平成27年中)

区 分	要 請 区 分	出 場 件 数	搬 送 人 員
病院等の要請により他の病院へ搬送したもの（転院搬送）	CT等の検査のため	22	22
	その他の検査のため	8	8
	入 院 の た め	32	31
	手 術 の た め	28	28
	そ の 他	14	14
上記以外で病院等の要請により搬送したもの	空 港 ま で 搬 送		
	海自・ドクターヘリ搬送	68	66
	連 絡 船 ま で 搬 送		
	そ の 他		
合 計		172	169

救急隊による応急処置状況

(平成27年中)

傷 病 程 度	各 合 計			応 急 処 置 区 分														
	傷 病 程 度 別 数	応 急 処 置 人 員	応 急 処 置 件 数	止 血	固 定	人 胸 工 骨 呼 吸 迫	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	（ 気 管 挿 管 等 ）	気 道 確 保	輸 液 ・ 薬 剤	被 覆	除 細 動	そ の 他	血 圧 測 定	聴 診 器 に よ る	測 定 度	酸素飽和濃度
合 計	1,695	1,677	4,804	47	119	16	34	485	12	2	20	8	417	1,515	167	1,628	334	
死 亡	47	47	162			10	30	31	6	1		4	3	9	10	20	38	
重 症	206	203	656	3	20	3	4	120	4	1	1	4	49	178	22	194	53	
中 等 症	673	666	1,945	7	40	2		239	1		7		183	618	72	655	121	
軽 症	748	742	1,994	37	59			84	1		12		181	698	62	740	120	
そ の 他	21	19	47			1		11					1	12	1	19	2	

覚 知 別 出 場 状 況

(平成27年中)

月別 覚知別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	1,804	165	116	143	135	165	155	144	153	148	139	161	180
119番	1,478	137	94	119	110	118	135	126	129	114	113	132	151
加入電話	251	22	19	19	21	41	13	11	17	26	19	22	21
自己覚知	1						1						
駆け付け	64	6	3	4	3	5	2	7	7	7	7	7	6
消防無線	6			1	1		1			1			2
そ の 他	4					1	3						

過去5年間の月別普通救命講習受講者数

(平成27年中)

年 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	1,811	44	249	53	10	121	473	385	72	38	163	101	102
平成23年	309	16	98	15			69	52		7	7	20	25
平成24年	525		43	3		61	187	39	35	14	58	56	29
平成25年	530	21	24	35	10	60	105	194	10	2	63		6
平成26年	274	7	31				70	49	16	15	35	9	42
平成27年	173		53				42	51	11			16	

町別・月別普通救命講習受講者数

(平成27年中)

町 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	173	0	53	0	0	0	42	51	11	0	0	16	0
厳 原 町	85		21				42	4	2			16	
美津島町	3								3				
豊 玉 町	16							12	4				
峰 町	35							34	1				
上 県 町	1								1				
上対馬町	33		32					1					
そ の 他	0												

救 助



第21回消防救助技術指導大会

救助活動事故種別状況

(平成27年中)

事故種別		火	交	水	自	機	建	ガ	爆	そ
区 分	合 計	災	通	難	然	械	物	ス	発	の
出 動 件 数	25	1	14	2						8
活 動 件 数	6		1	2						3
救 助 人 員	6		1	2						3

事故種別・出動人員活動人員状況

(平成27年中)

事故種別 区分		合	火	交	水	自	機	建	ガ	爆	そ
		計	災	通	難	然	械	物	ス	発	の
出 動 隊 員	合 計	182	10	114	11						47
	専任救助隊員										
	兼任救助隊員	64	4	35	5						20
	消 防 隊 員	30	3	22							5
	救 急 隊 員	88	3	57	6						22
	消 防 団 員										
活 動 隊 員	合 計	76	38		8	11					19
	専任救助隊員										
	兼任救助隊員	26	13		2	5					6
	消 防 隊 員	14	7		2						5
	救 急 隊 員	36	18		4	6					8
	消 防 団 員										

救助活動事故種別・発生場所別状況

(平成27年中)

発生場所 \ 事故種別			合計	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故
屋 内	住 居	出動件数	1	1								
		活動件数										
		救助人員										
	そ の 他	出動件数										
		活動件数										
		救助人員										
屋 外	道 路	出動件数	14		14							
		活動件数	1		1							
		救助人員	1		1							
	水 面	出動件数	4			2						2
		活動件数	3			2						1
		救助人員	3			2						1
	山 岳	出動件数	4									4
		活動件数	1									1
		救助人員	1									1
	そ の 他	出動件数	2									2
		活動件数	1									1
		救助人員	1									1
地 下		出動件数										
		活動件数										
		救助人員										
そ の 他		出動件数										
		活動件数										
		救助人員										
合 計		出動件数	25	1	14	2						8
		活動件数	6		1	2						3
		救助人員	6		1	2						3

救助活動のための機械器具等保有状況

(平成28年4月1日現在)

分 類	種 類	合 計	南 部	中 部	北 部
一般救助用器具	かぎ付きはしご	3	1		2
	三連はしご	9	2	3	4
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	9	4	3	2
	空気式救助マット	1	1		
	救命索発射銃	1	1		
	救助者用縛帯	13	6	4	3
	平担架	6	2	3	1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	3	1	1	1
	油圧スプレッダー	6	2	2	2
	可搬ウインチ	5	1	2	2
	マンホール救助器具	1	1		
	マット型エアージャッキ	2	1		1
	大型油圧スプレッダー	3	1	1	1
	救助用支柱器具	1	1		
切断用器具	油圧切断機	6	2	2	2
	エンジンカッター	8	3	2	3
	ガス溶断機	2	1		1
	チェーンソー	10	6	2	2
	鉄線カッター	16	8	4	4
	エアカッター	2	1		1
	大型油圧切断機	3	1	1	1
	レシプロソー	1	1		
	空気鋸	4	2	1	1
破壊用器具	万能斧	20	7	6	7
	ハンマー	17	8	4	5
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1		
	削岩機	1	1		
	ハンマドリル	2	2		
測定用器具	可燃性ガス測定器	9	5	2	2
	放射能測定器	18	18		
呼吸保護用器具	空気呼吸器	41	19	10	12
	空気補充用ボンベ	90	47	22	21
	酸素呼吸器	5	5		
	簡易呼吸器	5	5		
	防塵マスク	89	53	18	18
	送排風機	1	1		

分 類	種 類	合 計	南 部	中 部	北 部
隊員保護用器具	耐 電 手 袋	20	14	2	4
	耐 電 衣	3	3		
	耐 電 ズ ボ ン	3	3		
	耐 電 長 靴	4	3		1
	防 塵 メ ガ ネ	89	53	18	18
	防 毒 マ ス ク	26	14	6	6
	耐 熱 服	17	5	5	7
水難救助器具	救 命 胴 衣	23	12	4	7
	救 命 浮 環	24	10	6	8
その他の救助用器具	投 光 器	19	7	6	6
	携 帯 投 光 器	76	35	19	22
	携 帯 拡 声 器	24	9	6	9
	携 帯 無 線 機	76	37	20	19
	応 急 処 置 セ ッ ト	8	4	2	2
	緩 降 機	3	2		1
	発 電 機	25	13	5	7
	救 助 用 降 下 機	1	1		
	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	8	4	2	2

消 防 団



対馬市消防団 出初め式

消 防 団 の 機 構 図

平成28年4月1日現在

対馬市消防団	団長	担当	筆頭副団長	副団長	指導員	分団数	実員	定員
		本 部					8	8
	小西明範	厳原町	山本博己	二宮美明 鎌田成二 松本平治 西山広実	内山義郎 横松平敏 釜山直樹	11	343	442
		美津島町	橘弘幸	築城秀和 山口実穂 波田武治	江嶋和洋	10	318	368
		豊玉町	安田壽和	永留増喜 原田武茂	若松雅衛	10	269	310
		峰町	日高正隆	永留和好 双須一雄 渕上義臣	片山純孝	4	134	204
		上県町	田代稔	津留史好 長崎章 小宮信幸	小宮一崇	9	177	279
		上対馬町	柳田昭徳	瀬崎幹宣 築城慎一 大浦祥久	今村純一	12	238	289
	合 計					56	1,487	1,900

消防団員の階級別・年齢別状況

平成28年4月1日現在

階級 年齢	合 計	うち女性消 防団員	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
18歳未満									
18 歳	1								1
19 歳	6								6
20 歳	10							1	9
21 歳	13								13
22 歳	8								8
23 歳	15							1	14
24 歳	13							2	11
25 歳	26	3							26
26 歳	27						2	4	21
27 歳	41	1						5	36
28 歳	42							5	37
29 歳	40						2	8	30
30 歳	35					1	1	5	28
31 歳	59				1		1	7	50
32 歳	48						3	7	38
33 歳	60				1		6	10	43
34 歳	71				1		2	14	54
35 歳	56	1				1	4	8	43
36 歳	78	1			2		8	16	52
37 歳	58				1		8	12	37
38 歳	67				1	5	9	19	33
39 歳	69					5	19	17	28
40 歳	65			1	5	6	8	20	25
41 歳	76	1			4	5	15	17	35
42 歳	79				7	5	22	15	30
43 歳	52			1	5	3	6	16	21
44 歳	44			1	4	2	10	7	20
45 歳	40			1	3	4	12	7	13
46 歳	43	1			4	5	14	4	16
47 歳	29			1	1		8	5	14
48 歳	27				6	3	7	3	8
49 歳	28	1		2	3	5	4		14
50 歳	31	1		2	5	2	5	4	13
51 歳	29			3	5	2	2		17
52 歳	15			1	1	1	3		9
53 歳	19			2	1	1	2		13
54 歳	10			1	1		1	2	5
55 歳	10			1	1		1	1	6
56 歳	10			1	1			1	7
57 歳	14			2			1		11
58 歳	8			1					7
59 歳	3			3					
60 歳	4		1						3
61 歳	2								2
62 歳	2								2
63 歳	3								3
64 歳									
65歳以上	1						1		
計	1,487	10	1	24	64	56	187	243	912
平均年齢	43.6	31.5	59.0	54.0	44.6	43.9	41.8	38.0	36.2

消 防 団 階 級 別 人 員

上段（定員） 下段（実員）

（単位：人）

平成28年4月1日現在

対馬市消防団	担 当	団 長	副団長	指導員	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
	本 部	1	6						1	8
		1	6						1	8
	厳 原		4	3	11	11	34	45	334	442
			4	3	11	11	34	45	235	343
	美津島		3	2	10	10	37	47	259	368
			3	2	10	10	37	47	209	318
	豊 玉		3	1	10	10	39	49	198	310
			2	0	10	10	39	49	159	269
	峰		3	1	4	4	21	25	146	204
			3	1	4	4	21	25	76	134
	上 県		3	1	9	9	27	36	194	279
			3	1	9	9	27	36	92	177
	上対馬		3	1	12	12	29	41	191	289
			3	1	12	12	29	41	140	238
	合 計	1	25	9	56	56	187	243	1,323	1,900
		1	24	8	56	56	187	243	912	1,487

消防団手当・助成金等

（単位：円）

平成27年4月1日現在

区 分	団員出動手当等		
	単位	金額	備考
火災出動	放水無し	2,000円	
	放水有り	4,000円	
人命捜索・災害防ぎょ 出動	4時間以内	2,000円	
	4時間超	4,000円	
警戒・災害待機	4時間以内	1,000円	
	4時間超	2,000円	
分団運営費助成金	一人当たり年額	13,000円	
ポンプ車	機械管理	24,000円	
小型ポンプ	機械管理	24,000円	